AC 5.6[まとめて設定]の設定マニュアル (ESMPRO/AutomaticRunningController)

第 3 版

2025 年 6 月 30 日

日本電気株式会社

\Orchestrating a brighter world NEC

改版履歴

版数	改版日付	内 容
1	2024/06/06	・新規作成
2	2024/11/15	・ESMPRO/ServerManager Ver.7.24 との連携強化に伴う記載を追加(「2.5.2.」)、修正(「2.11.5.」) ・文書名を「AMC[まとめて設定]の設定マニュアル」から「AC 5.6[まとめて設定]の設定マニュアル」に変更
3	2025/06/30	・「2.3. 設定 XML テンプレート」の社外 HP のリンク情報を更新

© NEC Corporation 2024

© Copyright NEC Corporation 2024. All rights reserved.

免責事項

本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。
日本電気株式会社は、本書の技術的もしくは編集上の間違い、欠落について、一切責任をおいません。
また、お客様が期待される効果を得るために、本書に従った導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。
本書に記載されている内容の著作権は、日本電気株式会社に帰属します。本書の内容の一部または全部を日本電気株式会社の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは禁止されています。

商標情報

CLUSTERPRO® X 、ESMPRO は日本電気株式会社の登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

VMware is a registered trademark or trademark of Broadcom in the United States and other countries. The term “Broadcom” refers to Broadcom Inc. and/or its subsidiaries.

本書に記載されたその他の製品名および標語は、各社の商標または登録商標です。
その他のシステム名、社名、製品名等はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

目次

はじめに 1

第 1 章　[まとめて設定]機能とは 2
1.1.　機能概要 2
1.2.　[まとめて設定]の設定機能 2

第 2 章　設定手順 3
2.1.　前提条件 3
2.2.　[まとめて設定]の流れ 4
2.2.1.　端末(サーバ)・無停電電源装置(UPS)の AMC ツリーへの追加・削除・設定変更する場合 . . . 4
2.2.2.　ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)設定の一括削除する場合 4
2.2.3.　利用頻度が高い電源管理の構成を一括設定する場合 4
2.2.4.　設定済みの電源管理設定(AMC/AC GUI)を編集する場合 5
2.2.5.　電源管理設定をバックアップ・復元する場合 5
2.3.　設定 XML テンプレート 6
2.4.　[まとめて設定]、XML タグの詳細 10
2.5.　設定ファイルの適用手順 11
2.5.1.　AMC からの適用手順 11
2.5.2.　ESMPRO/ServerManager Ver.7.24 以降からの適用手順 13
2.6.　[まとめて設定]実行時の端末(サーバ)の認証情報の入力について 14
2.7.　端末・無停電電源装置の AMC ツリーへの追加・削除・設定変更する手順 17
2.7.1.　端末(サーバ)の編集手順 17
2.7.2.　無停電電源装置(UPS)の編集手順例 19
2.7.3.　複数の設定を行う場合 22
2.8.　ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)設定を一括削除する場合 23
2.9.　利用頻度が高い電源管理の構成を一括設定する場合 23
2.9.1.　<AMC_SET_XXX(任意)>タグの共通設定<GROUP>タグ 24
2.9.2.　<AMC_SET_XXX(任意)>タグの共通設定<CONTROL_SERVER>　<INTERLOCKING_SERVER>タグ . . . 25
2.9.3.　<AMC_SET_VSAN><AMC_SET_ESXI_HA>タグの共通設定<INTERLOCKING_SERVER_COMMON>タグ . . 26
2.9.4.　<AMC_SET_VSAN><AMC_SET_ESXI_HA>タグの共通設定<AMC_VCENTERINFO>タグ 27
2.9.5.　<AMC_SET_XXX(任意)>タグの共通設定<CONTROL_SERVER_UPS>
<INTERLOCKING_SERVER_UPS><INTERLOCKING_DEVICE_UPS> 28
2.9.6.　<AMC_SET_XXX(任意)>タグの共通設定<CONTROL_SERVER_UPS_COMMON>
<INTERLOCKING_SERVER_UPS_COMMON>　<INTERLOCKING_DEVICE_UPS_COMMON > 29
2.10.　端末(サーバ)別の ESMPRO/AC 管理設定を設定する場合 32
2.10.1.　端末(サーバ)別個別設定 32
2.10.2.　スケジュール設定 33
2.10.3.　AC GUI 設定 38
2.10.4.　ジョブ情報登録 44
2.10.5.　LAN 切断情報 45
2.10.6.　iStorage 情報 47
2.11.　設定済みの電源管理設定(AMC/AC GUI)を編集する場合 49
2.11.1.　設定ファイルのダウンロード 49
2.11.2.　ダウンロード XML 設定情報 50
2.11.3.　AMC グループツリー情報 50

© NEC Corporation 2024

2.11.4. 仮想マシン順序設定機能で登録された仮想マシン情報 57
2.11.5. vCenter Server 情報 59
2.12. 電源管理設定をバックアップ・復元する 62
2.12.1. バックアップの実行 62
2.12.2. バックアップの復元 62
2.12.3. バックアップ回数の設定 63

第 3 章 AC 5.5 互換の[まとめて設定] 64
3.1. [まとめて設定]、AC 5.5 互換 XML タグの詳細 64

© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

はじめに

本書では、[まとめて設定]機能を用いて ESMPRO/AC の設定を行う手順を説明します。

対象読者

本書の対象読者は下記になります。

- ESMPRO/AutomaticRunningController(以降 ESMPRO/AC に省略)を使用した
  サーバの電源管理を行うシステムエンジニア
- ESMPRO/AC のシステム導入およびシステム導入後の保守・運用を行うシステム管理者

対象バージョン

AMC(AC Management Console)から[まとめて設定]を実行する機能は、ESMPRO/AC Ver5.6 以降にて利用可能です。Ver5.6 未満の ESMPRO/AC では本機能は利用できません。

本書の構成

本書は、以下の構成で章立てされています。

第1章 「[まとめて設定]機能とは」
[まとめて設定]を行うための機能について説明します。

第2章 「設定手順」
[まとめて設定]を行うための設定方法、例を用いて説明します。

第3章 「AC 5.5 互換の[まとめて設定]」
ESMPRO Platform Management Kit v1.006 未満の AC 5.5 互換の[まとめて設定]の資料掲載先を説明します。

本書の表記規則

本書では、「注」、「重要」、「関連情報」を以下のように表記します。

注： は、重要ではあるがデータ損失やシステムおよび機器の損傷には関連しない情報を表します。

重要： は、データ損失やシステムおよび機器の損傷を回避するために必要な情報を表します。

関連情報： は、参照先の情報の場所を表します。

最新情報の入手先

最新の製品情報については、以下の Web サイトを参照してください。
https://jpn.nec.com/esmpro_ac/

第1章 [まとめて設定]機能とは

1.1. 機能概要

ESMPRO/AC は、「端末(サーバ)」や「無停電電源装置(UPS)」の電源管理を、「AC Management Console(以降 AMC に省略)」や「ESMPRO/AutomaticRunningController GUI(以降 AC GUI に省略)」を用いて設定します。この電源管理の設定を「XML 形式の設定ファイル」を用いて設定する機能を、[まとめて設定]機能と呼びます。
本機能を使うことで、電源管理の設定や変更を一括で行うことができます。

1.2. [まとめて設定]の設定機能

[まとめて設定]は以下の電源管理設定を「XML 形式の設定ファイル」を編集し「設定ファイルの適用」を行うことで、一括で設定することができます。

(1) 端末(サーバ)・無停電電源装置(UPS)の AMC ツリーへの追加・削除・設定変更を行う機能
(2) ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)設定の一括削除を行う機能
(3) 利用頻度が高い電源管理の構成を AMC ツリーに一括設定する機能
- Windows Server S2D クラスタ構成
- Windows Server WSFC クラスタ構成
- VMware ESXi vSAN クラスタ構成
- VMware ESXi HA クラスタ構成
- Windows Server CLUSTERPRO X クラスタ構成
- 制御端末(Windows Server)+連動端末(Windows Server)構成
- 制御端末(Windows Server)+連動端末(Linux)構成

(4) 設定済みの電源管理設定(AMC/AC GUI)を編集する機能
(5) 電源管理設定をバックアップ・復元する機能

© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

第2章 設定手順

2.1. 前提条件

[まとめて設定]機能をご使用になる際には、事前に下記の準備を行う必要があります。

1. 電源管理の対象となる端末(サーバ)に ESMPRO/AC 製品をインストールしてください。ESMPRO/AC 製品のインストールは各製品のセットアップガイド「第３章　セットアップの方法」をご参照ください。

2. ESMPRO/AC 製品インストール時に製品ライセンスの登録を行ってください。製品ライセンスの登録は、
「ESMPRO®/AutomaticRunningController Ver5.6 セットアップカード」「３．４ ライセンスキーの登録」をご参照ください。

   注：製品ライセンスが登録されていない場合は[まとめて設定]機能は動作しません。

3. [まとめて設定]機能を使用する場合は、[まとめて設定]機能で設定を行う無停電電源装置(UPS)の SNMP カードをあらかじめ設定してください。SNMP カードの設定は「ESMPRO®/AC Enterprise Ver5.6 セットアップカード」「３．３　SNMP カードの設定」をご参照ください。

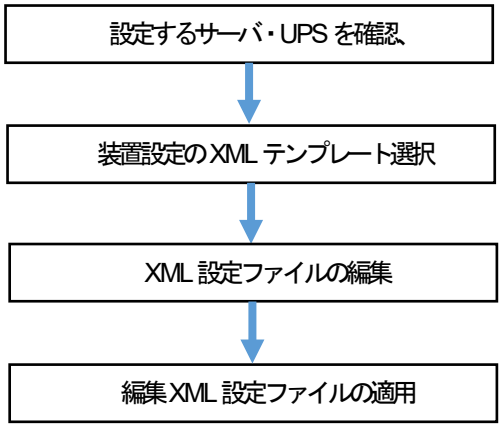
4. [まとめて設定]機能を使用する場合は、[まとめて設定]機能で設定を行うすべての端末(サーバ)と無停電電源装置(UPS)を稼働させておいてください。設定対象の端末(サーバ)と無停電電源装置(UPS)が稼働していない場合は、[まとめて設定]機能による設定変更ができません。

5. [まとめて設定]機能で「VMware ESXi」の vSAN クラスタ環境、HA クラスタ環境を設定する場合はクラスタ管理を行う「vCenter Server」「vCenter Sever Appliance」の「vCS/vCSA の IP アドレス」「ドメイン名」「データセンタ名」「クラスタ名」の情報が必要となります。

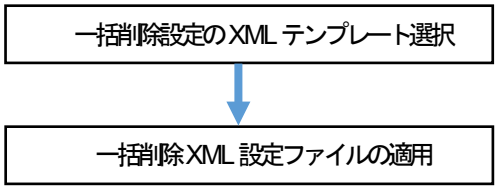
2. 2. ［まとめて設定］の流れ

［まとめて設定］は、次の流れで行います。

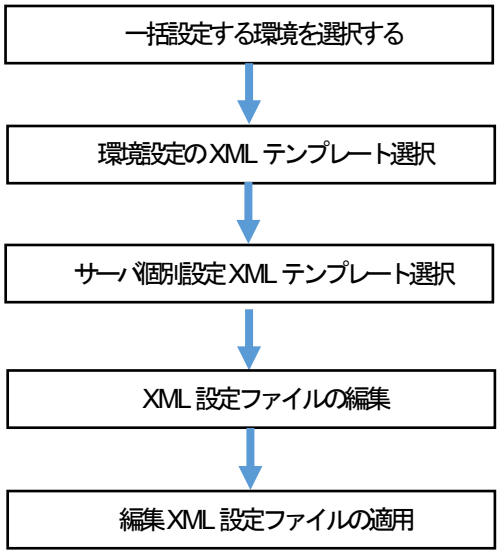
2.2.1. 端末(サーバ)・無停電電源装置(UPS)の AMC ツリーへの追加・削除・設定変更する場合



2.2.2. ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)設定の一括削除する場合



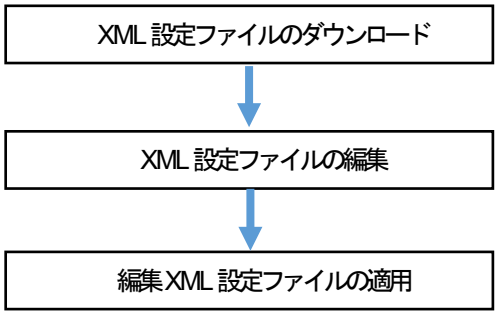
2.2.3. 利用頻度が高い電源管理の構成を一括設定する場合



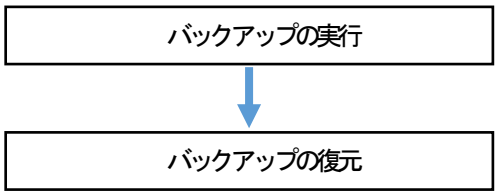
© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

2.2.4. 設定済みの電源管理設定(AMC/AC GUI)を編集する場合



2.2.5. 電源管理設定をバックアップ・復元する場合



© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

2.3. 設定XMLテンプレート

［まとめて設定］で利用する「設定 XML テンプレート」ファイルは、以下の 2 通りの方法で入手することができます。

・ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6 のインストールディレクトリから入手する

「ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6」のインストール先ディレクトリの「C:¥Program Files (x86)¥AUTORC¥DATA¥XML」ディレクトリから入手可能です。

> ・ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6 製品は、デフォルトで「C:¥Program Files (x86)¥AUTORC」ディレクトリにインストールされます。インストールディレクトリを変更している場合は、インストール先ディレクトリを読み替えてください

・製品ホームページよりダウンロードする

以下の「各種資料」よりダウンロード可能です。
https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_download.html
→ ダウンロード
→ 各種資料
→ AMC［まとめて設定］の設定 XML テンプレート

以下の表に「設定テンプレートファイル名」とファイル内の「XML タグ名」を記載します。

（１）端末(サーバ)・無停電電源装置(UPS)の AMC ツリーへの追加・削除・設定変更する場合

表 2.3.1「設定 XML テンプレートファイル一覧」

設定XMLテンプレート ファイル名	XMLタグ名	XMLテンプレート機能概要
sample_add_server.xml	<AMC_ADD><SERVER>	AMCツリーに端末(サーバ)を新規に登録する
sample_add_ups.xml	<AMC_ADD><UPS>	AMCツリーに無停電電源装置(UPS)を新規に登録する
sample_chg_server.xml	<AMC_CHG><SERVER>	AMCツリーに登録済みの端末(サーバ)の設定を変更する
sample_chg_ups.xml	<AMC_CHG><UPS>	AMCツリーに登録済みの無停電電源装置(UPS)の設定を変更する
sample_del_server.xml	<AMC_DEL><SERVER>	AMCツリーに登録済みの端末(サーバ)をAMCツリーから削除する
sample_del_ups.xml	<AMC_DEL><UPS>	AMCツリーに登録済みの無停電電源装置(UPS)をAMCツリーから削除する

（２）ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)設定を一括削除する場合

表 2.3.2「設定 XML テンプレートファイル一覧」

設定XMLテンプレート ファイル名	XMLタグ名	XMLテンプレート機能概要
sample_ac_all_clear.xml	<AC_ALL_CLEAR>	ESMPRO/AC設定を一括削除する

（３）利用頻度が高い電源管理の構成を一括設定する場合

表 2.3.3「設定 XML テンプレートファイル一覧」

設定XMLテンプレート ファイル名	XMLタグ名	XMLテンプレート機能概要
sample_amc_set_vsan.xml	<AMC_SET_VSAN>	「VMWare ESXi vSAN」クラスタ環境を一括設定する 【構成】 制御端末(Windows Server)：1台 連動端末(VMware ESXi vSAN)： クラスタノード3台 電源装置：4台
sample_amc_set_esxi_ha.xml	<AMC_SET_ESXI_HA>	「VMWare ESXi HA」クラスタ環境を一括設定する 【構成】 制御端末(Windows Server)1台 連動端末(VMware ESXi HA) クラスタノード2台 電源装置：3台
sample_amc_set_s2d.xml	<AMC_SET_S2D>	「Windows Server S2D」クラスタ環境を一括設定する 【構成】 制御端末(Windows Server)：1台 連動端末(Windows Server)： クラスタノード3台 電源装置：4台
sample_amc_set_wsfc_ control.xml	<AMC_SET_WSFC_CONTROL>	「Windows Server WSFC」制御端末がクラスタ環境を一括設定する 【構成】 制御端末(Windows Server)： クラスタノード2台 電源装置：2台 連動装置：1台
sample_amc_set_wsfc.xml	<AMC_SET_WSFC>	「Windows Server WSFC」連動端末がクラスタ環境を一括設定する 【構成】 制御端末(Windows Server)：1台 連動端末(Windows Server)： クラスタノード2台 電源装置：3台 連動装置：1台
sample_amc_set_clpx_ control.xml	<AMC_SET_CLPX_CONTROL>	「Windows Server CLUSTERPRO X」制御端末がクラスタ環境を一括設

		定する 【構成】 制御端末(Windows Server)： クラスタノード2台 電源装置：2台 連動装置：1台
sample_amc_set_clpx.xml	<AMC_SET_CLPX>	「Windows Server CLUSTERPRO X」連動端末がクラスタ環境を一括設定する 【構成】 制御端末(Windows Server)：1台 連動端末(Windows Server)： クラスタノード2台 電源装置：3台 連動装置：1台
sample_amc_set_win.xml	<AMC_SET_WIN>	連動端末がWindows環境を一括設定する 【構成】 制御端末(Windows Server)：1台 連動端末(Windows Server)：2台 電源装置：3台
sample_amc_set_linux.xml	<AMC_SET_LINUX>	連動端末がLinux環境を一括設定する 【構成】 制御端末(Windows Server)：1台 連動端末(Linux)：2台 電源装置：3台

（４）端末(サーバ)別の ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)管理設定を設定する場合

表 2.3.4「設定 XML テンプレートファイル一覧」

設定XMLテンプレート ファイル名	XMLタグ名	XMLテンプレート機能概要
sample_istorage.xml	<AMC_ISTORAGE>	AMCの連動装置(UPS)の「iStorage連携」を制御端末(サーバ)に設定する
sample_schedule.xml	<ACGUI_SCHEBASE>	AC GUIの「スケジュール設定」をWindows/Linuxの端末に設定する
	<ACGUI_SCHETERM>	AC GUIの「スケジュールの有効期間」をWindows/Linuxの端末に設定する
sample_schedule_esxi.xml	<ACGUI_SCHEBASE>	AC GUIの「スケジュール設定」をVMware ESXiの連動端末に設定する
	<ACGUI_SCHETERM>	AC GUIの「スケジュール有効期間」をVMware ESXiの連動端末に設定する
	<ACGUI_CONFIG>	AC GUIの「スケジュール設定の有効・無効」をVMware ESXiの連動端末に設定する
sample_job.xml	<ACGUI_DOWNJOB>	AC GUIの「ジョブ起動」「電源切断時(切断)の登録ジョブ」を端末に設

		定する
	<ACGUI_DOWNJOB2>	AC GUIの「ジョブ起動」「電源切断時(電源異常切断)の登録ジョブ」を端末に設定する
	<ACGUI_UPJOB>	AC GUIの「ジョブ起動」「電源投入時の登録ジョブ」を端末に設定する
sample_tcpip.xml	<ACGUI_IPCONF>	AC GUIの「LAN切断情報」「TCP/IP切断情報のIPアドレス」を端末に設定する
	<ACGUI_PORTCONF>	AC GUIの「LAN切断情報」「TCP/IP切断情報のポート番号」を端末に設定する
sample_acgui.xml	<ACGUI_ARMCONF>	AC GUIの「連携機能1」「通信用IPアドレス・ポート番号」を端末に設定する
	<ACGUI_CONFIG>	AC GUIの「オプション」を端末に設定する
	<ACGUI_APCUINFO>	AC GUIの「監視要因」「オプション」を端末に設定する

© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

2.4. ［まとめて設定］、XMLタグの詳細

この章では「2.7章」～「2.10章」で説明する[まとめて設定]で利用するXMLタグ情報の詳細な要素情報を示す別資料の「ダウンロード情報」と「別資料のXMLタグの目次」を記載します。

・別資料のダウンロード先

「ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6 ESMPRO/AC Enterprise Ver5.6 ESMPRO Platform Management Kit v1.006［まとめて設定］「電源管理XML設定一覧」(epmk_ac56_xml.pdf)」は、以下の「各種資料」よりダウンロード可能です。

https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_download.html

→ ダウンロード

→ 各種資料

→ ESMPRO/AC Ver5.6 AMC[まとめて設定]「電源管理XML設定一覧」

・別資料のXMLタグの目次

表 2.4.1「別資料のXMLタグの目次」

XMLタグ名	別資料の詳細XMLタグの目次
<AMC_ADD><SERVER>	６．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_ADD><SERVER>
<AMC_ADD><UPS>	４．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_ADD><UPS>
<AMC_CHG><SERVER>	６．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_CHG><SERVER>
<AMC_CHG><UPS>	４．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_CHG><UPS>
<AMC_DEL><SERVER>	７．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_DEL><SERVER>
<AMC_DEL><UPS>	５．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_DEL><UPS>
<AMC_SET_VSAN>	８．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_VSAN>
<AMC_SET_ESXI_HA>	９．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_ESXI_HA>
<AMC_SET_S2D>	１０．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_S2D>
<AMC_SET_WSFC_CONTROL>	１１．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_WSFC_CONTROL>
<AMC_SET_WSFC>	１２．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_WSFC>
<AMC_SET_CLPX_CONTROL>	１１．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_CLPX_CONTROL>
<AMC_SET_CLPX>	１２．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_CLPX>
<AMC_SET_WIN>	１３．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_WIN>
<AMC_SET_LINUX>	１３．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AMC_SET_LINUX>
<AMC_ISTORAGE>	２０．１２　まとめて設定XML情報<AC_SERVER_SETTING><AMC_ISTORAGE>
<ACGUI_SCHEBASE>	２０．１　まとめて設定XML情報<AC_SERVER_SETTING><ACGUI_SCHEBASE>
<ACGUI_SCHETERM>	２０．３　まとめて設定XML情報<AC_SERVER_SETTING><ACGUI_SCHETERM>
<ACGUI_DOWNJOB>	２０．９　まとめて設定XML情報<AC_SERVER_SETTING><ACGUI_DOWNJOB>
<ACGUI_DOWNJOB2>	２０．９　まとめて設定XML情報<AC_SERVER_SETTING><ACGUI_DOWNJOB2>
<ACGUI_UPJOB>	２０．９　まとめて設定XML情報<AC_SERVER_SETTING><ACGUI_UPJOB>
<ACGUI_IPCONF>	２０．１０　まとめて設定XML情報

	<AC_SERVER_SETTING><ACGUI_IPCONF>
<ACGUI_PORTCONF>	２０．１１　まとめて設定XML情報 <AC_SERVER_SETTING><ACGUI_PORTCONF>
<ACGUI_ARMCONF>	２０．７　まとめて設定XML情報 <AC_SERVER_SETTING><ACGUI_ARMCONF>
<ACGUI_CONFIG>	２０．５　まとめて設定XML情報 <AC_SERVER_SETTING><ACGUI_CONFIG>(ESXiサーバ) ２０．６　まとめて設定XML情報 <AC_SERVER_SETTING><ACGUI_CONFIG>
<ACGUI_APCUINFO>	２０．８　まとめて設定XML情報 <AC_SERVER_SETTING><ACGUI_APCUINFO>
<AC_TREE_VIEW>	２１．まとめて設定XML情報<ESMPRO><ESMPRO_AC><AC_TREE_VIEW>

2.5.　設定ファイルの適用手順

この章では、「2.7 章」～「2.10 章」で説明する[まとめて設定]の XML タグ情報を記述した設定ファイルを ESMPRO/AC の設定に反映させる手順を記載します。

2.5.1.　AMC からの適用手順

（１）AMC メニュー[まとめて設定]→[設定ファイルの適用]を実行する。

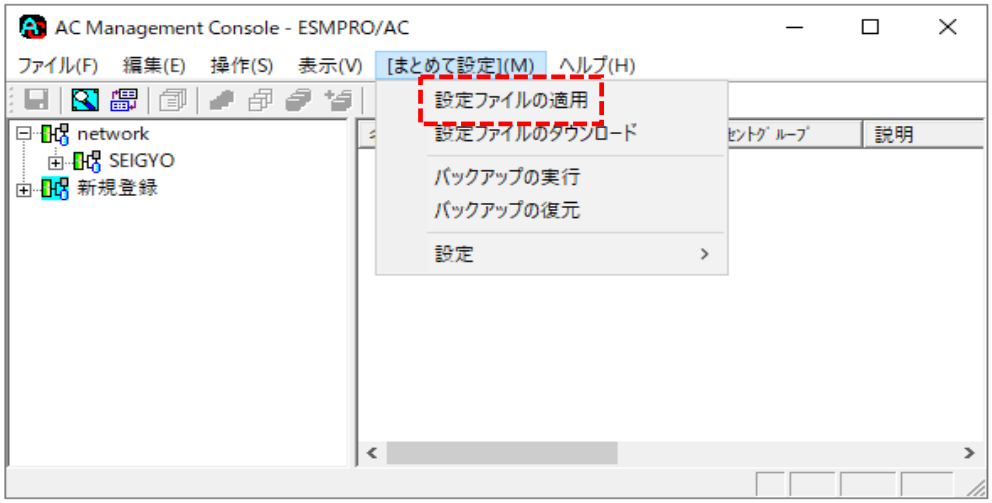


図 2.5.1

（２）「[まとめて設定]設定ファイルの適用」ダイアログで「XML 設定ファイル」を選択し「開く」ボタンを押下する。

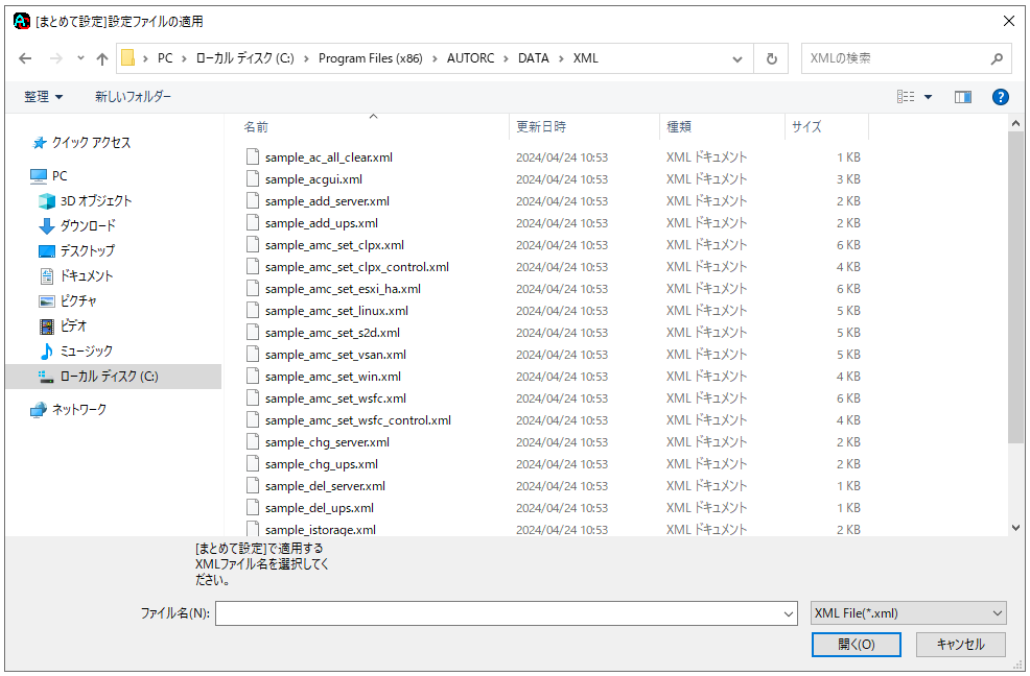


図 2.5.2

2.5.2. ESMPRO/ServerManager Ver.7.24 以降からの適用手順

ESMPRO/ServerManager Ver.7.24 以降より[まとめて設定]を実行および適用する場合は「ESMPRO/ServerManager Ver.7 セットアップガイド」「第 18 章 [まとめて設定]を使用して管理対象機器の設定を行う」を参照してください。

注意：

◆ESMPRO/ServerManager Ver.7.24 以降と連携する場合は、
「ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6 Update(ESMARC56-01-241115)」
アップデートを適用願います。
https://jpn.nec.com/esmpro_ac/update.html?
「アップデート情報」「Windows」

◆ESMPRO/ServerManager Ver.7.24 以降から、[まとめて設定]を適用する場合、端末(サーバ)の認証情報は、ESMPRO/ServerManager の「装置」「サーバ/ストレージ」に登録したサーバの「ユーザ名/パスワード」を利用します。認証情報が未登録の場合、[まとめて設定]が認証情報を必要とする場合は、[まとめて設定]の実行が中断されます。
※認証情報を ESMPRO/ServerManager に登録しない場合は「2.5.1. AMC からの適用手順」で実行願います。

図 2.5.3

2.6. [まとめて設定]実行時の端末(サーバ)の認証情報の入力について

この章では、AMC から[まとめて設定]を実行した場合に、端末(サーバ)の認証情報を要求された場合の、入力手順を記載します。

[まとめて設定]の以下の 4 機能を実行し、「連動端末(サーバ)」にアクセスが必要な場合、以下の項目（１）～ 項目（４）項目の接続ダイアログを表示します。接続ダイアログが表示された場合は以下の操作を行ってください。

1. 接続ユーザ名、接続パスワード等を入力する
2. 「接続確認」ボタンを押下してください
3. 接続確認完了後、「OK」ボタンを押下してください
   （「キャンセル」した場合は対象端末の[まとめて設定]はエラーとなります）

【対象機能】

・設定ファイルの適用
・設定ファイルのダウンロード
・バックアップの実行
・バックアップの復元

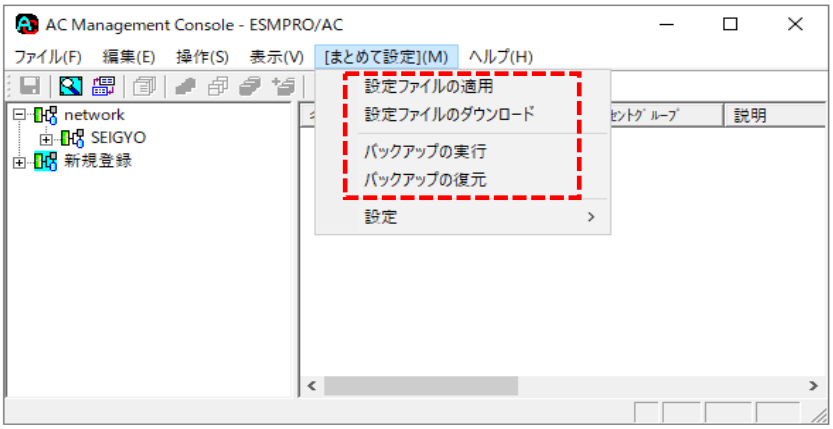


図 2.6.1

（１）Windows 端末(サーバ)の場合

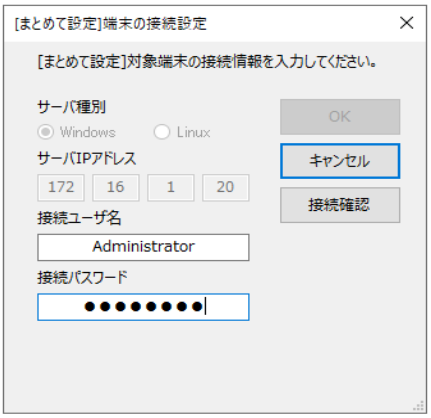


図 2.6.2

（２）Linux 端末(サーバ)の場合

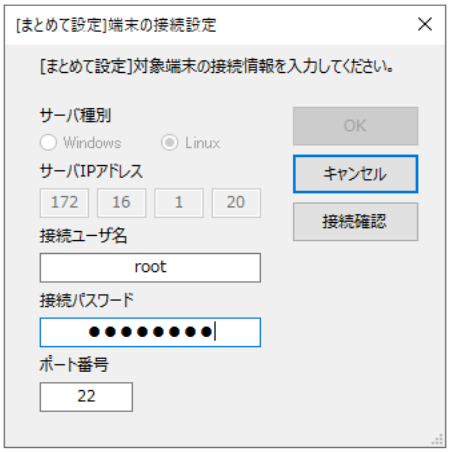


図 2.6.3

（３）VMWare ESXi 端末(サーバ)の場合

図 2.6.4

© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

（４）VMWare ESXi vCS/vCSA サーバの場合

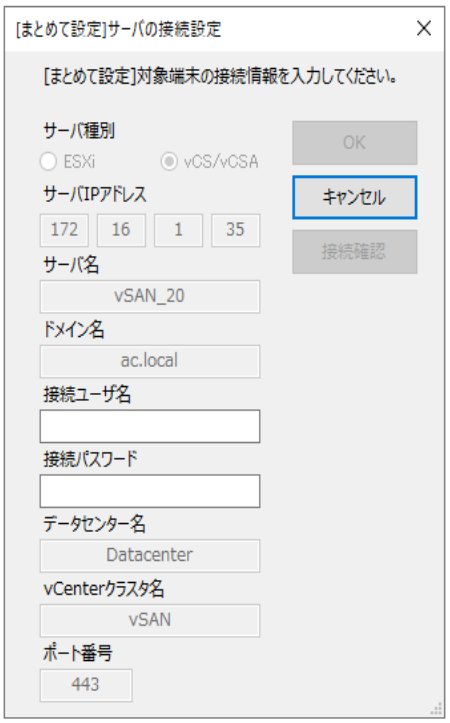


図 2.6.5

2.7.　端末・無停電電源装置のAMCツリーへの追加・削除・設定変更する手順

この章では、「2.3.　設定 XML テンプレート（１）」に記載したテンプレートを用いて、端末(サーバ)・無停電電源装置を AMC ツリーへ追加、削除、および設定を変更する手順を記載します。

注：「2.3.　設定 XML テンプレート（１）」に記載したテンプレートを使用する場合は、ファイルを編集用にコピーし、ファイル名を変更してご使用ください。

2.7.1.　端末(サーバ)の編集手順

以下に制御端末・連動端末(端末(サーバ))情報の編集例を記載します。

【AMC ツリー例】

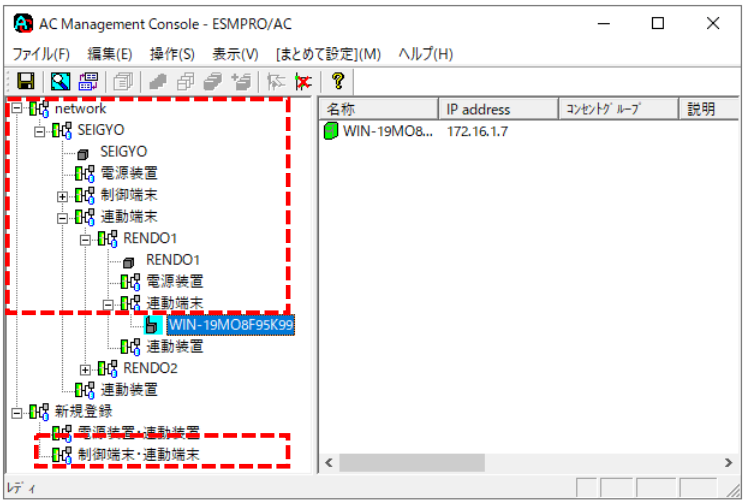


図 2.7.1

①<AMC_ADD><SERVER>

本タグは制御端末・連動端末(端末(サーバ))情報を追加する定義が可能です。

```
<AMC_ADD>
  <SERVER>
    <!-- AC Management Console の[新規登録]に端末(サ
    <!-- 必須設定項目 -->
    <param name="SectionPath" value="" />
    <param name="name" value="WindowsServer" />
    <param name="IpAddress" value="172.16.1.15" />
    <param name="OStype" value="0" />
    <!-- 設定可能項目 -->
    <param name="message" value="" />
    <param name="URLinfo" value="" />
    <param name="NAME_COV" value="y" />
    <param name="Mac" value="" />
    <param name="IP[0]" value="" />
    <param name="SubNetMask[0]" value="" />
    <!-- 制御端末(ESXi 上の仮想マシン)の場合は必須設定
    <param name="EsxNam" value="" />
    <param name="EsxIpAdd" value="" />
    <param name="EsxDomain" v" />
    <!-- 連動端末の場合は設定可
    <param name="SSC" value="0" />
    <param name="PvmPowerOn" value="
  </SERVER>
</AMC_ADD>
```

SectionPath
・「制御端末・連動端末」に登録する場合は""を記載
・【AMC ツリー例】の場合「¥¥network¥SEIGYO¥連動端末¥REND01¥連動端末」を記載

OStype は以下
0: Windows
1: WindowsOnVM(制御端末のみ)
2: Windows Hyper-V
3: Linux(連動端末のみ)
4: VMWare ESXi(連動端末のみ)
5: VMwareESXi HA(連動端末のみ)
6: VMwareESXi vSAN(連動端末のみ)
7: iStorage NAS(連動端末のみ)
※連動端末のみの場合「SectionPath」に「制御端末」を指定できない

OStype が「1:WindowsOnVM(制御端末のみ)」の場合は設定する

②<AMC_CHG><SERVER>

本タグは制御端末・連動端末(端末(サーバ))情報を変更する定義が可能です。

```
<AMC_CHG>
  <SERVER>
    <!-- AC Management Console に登録済みの端末(サーバ)情報を変更 -->
    <!-- 設定可能項目(登録先の AMC ツリーを変更したい場
    <param name="SectionPath" value="" />
    <!-- 必須設定項目 -->
    <param name="name" value="RENAME_SERVER" />
    <param name="NewIpAddress" value="172.16.1.16" />
    <param name="IpAddress" value="172.16.1.15" />
    <param name="OStype" value="0" />
    <!-- 設定可能項目 -->
    <param name="message" value="" />
    <param name="URLinfo" value="" />
    <param name="NAME_COV" value="y" />
    <param name="Mac" value="" />
    <param name="IP[0]" value="" />
    <param name="SubNetMask[0]" value="" />
    <!-- 制御端末(ESXi 上の仮想マシン)の場合の必須設定
    <param name="EsxName" value="" />
    <param name="EsxIpAddres" value="" />
    <!-- 制御端末(ESXi 上の仮想マシン)の場合の設定可能項目 -->
    <param name="EsxDomain" value="" />
    <!-- 連動端末の場合は設定可能 -->
    <param name="SSC" value="0" />
    <param name="PvmPowerOn" value="0" />
  </SERVER>
</AMC_CHG>
```

IP アドレスを変更したい場合は変更後の IP アドレスを「NewIpAddress」に記載する

「IpAddress」は変更対象またはアドレス変更前の IP アドレスです

OStype は同一の OS 種別間でのみ変更可能
【Windows】
0: Windows
2: Windows Hyper-V
【VMware】
4: VMWare ESXi(連動端末のみ)
5: VMwareESXi HA(連動端末のみ)
6: VMwareESXi vSAN(連動端末のみ)

© NEC Corporation 2024

Orchestrating a brighter world NEC

③<AMC_DEL><SERVER>
本タグは制御端末・連動端末(端末(サーバ))情報を削除する定義が可能です。

```
<AMC_DEL>
  <SERVER>
    <!-- AC Management Console に登録済みの端末(サーバ)情報を削除 -->
    <!-- 必須設定項目 -->
    <param name="IpAddress" value="172.16.1.15" />
  </SERVER>
</AMC_DEL>
```

削除の場合、対象の IP アドレスのみを記載する

2.7.2. 無停電電源装置(UPS)の編集手順例

以下に制御装置・連動装置(無停電電源装置(UPS)情報の編集例を記載します。

【AMC ツリー例】

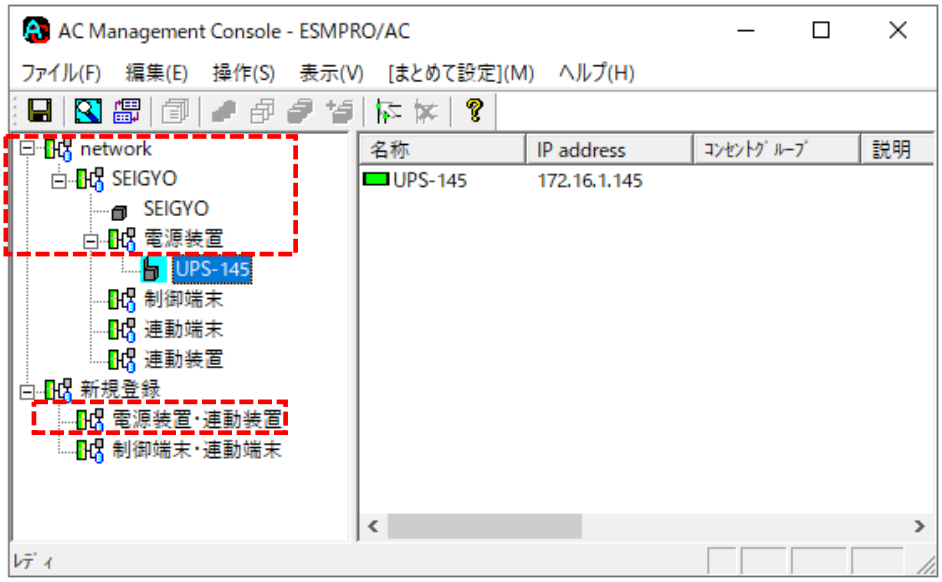


図 2.7.2

①<AMC_ADD><UPS>

本タグは制御装置・連動装置(無停電電源装置(UPS))情報を追加する定義が可能です。

```
<AMC_ADD>
  <UPS>
    <!-- AC Management Console の[新規登録]
    <!-- 必須設定項目 -->
    <param name="SectionPath" value="" />
    <param name="Communtiy" value="public" />
    <param name="IpAddress" value="172.16.1.10" />
    <!-- 設定可能項目 -->
    <param name="name" value="UPS_10" />
    <param name="message" value="" />
    <param name="HighTransferVolt" value="108" />
    <param name="LowTransferVolt" value="92" />
    <param name="ConfigAlarm" value="1" />
    <param name="HighTemp" value="45" />
    <param name="LowTemp" value="0" />
    <param name="ConfigAlarmTimer" value="0" />
    <param name="MinReturnCapacity" value="0" />
    <param name="Sensitivity" value="4" />
    <param name="LowBatteryRunTime" value="120" />
    <param name="TestDiagnosticSchedule" value="2" />
    <param name="OutletControl" value="0" />
    <param name="PowerFailWatchTime" value="60" />
    <param name="AutoReturn" value="0" />
    <param name="WarmUpTime" value="0" />
    <param name="WarmUpNumber" value="1" />
    <param name="ShutoffDelay" value="180" />
    <param name="ReturnDelay" value="60" />
    <param name="MinReturnRuntime" value="0" />
  </UPS>
</AMC_ADD>
```

SectionPath
・「電源装置・連動装置」に登録する場合""を記載
・【AMC ツリー例】の場合「¥¥network¥SEIGYO¥電源装置」を記載

SNMP カードに設定しているコミュニティ名

②<AMC_CHG><UPS>

本タグは制御装置・連動装置(無停電電源装置(UPS))情報を変更する定義が可能です。

```
<AMC_CHG>
  <UPS>
    <!-- AC Management Console に登録済みの UPS 情報を変更 -->
    <!-- 設定可能項目(登録先の AMC ツリーを変更したい場合
    <param name="SectionPath" value="" />
    <!-- 必須設定項目 -->
    <param name="Communtiy" value="public" />
    <param name="NewIpAddress" value="172.16.1.11" />
    <param name="IpAddress" value="172.16.1.10" />
    <param name="name" value="RENAME_UPS_11" />
    <!-- 設定可能項目 -->
    <param name="message" value="" />
    <param name="HighTransferVolt" value="108" />
    <param name="LowTransferVolt" value="92" />
    <param name="ConfigAlarm" value="1" />
    <param name="HighTemp" value="45" />
    <param name="LowTemp" value="0" />
    <param name="ConfigAlarmTimer" value="0" />
    <param name="MinReturnCapacity" value="0" />
    <param name="Sensitivity" value="4" />
    <param name="LowBatteryRunTime" value="120" />
    <param name="TestDiagnosticSchedule" value="2" />
    <param name="OutletControl" value="0" />
    <param name="PowerFailWatchTime" value="60" />
    <param name="AutoReturn" value="0" />
    <param name="WarmUpTime" value="0" />
    <param name="WarmUpNumber" value="1" />
    <param name="ShutoffDelay" value="180" />
    <param name="ReturnDelay" value="60" />
    <param name="MinReturnRuntime" value="0" />
  </UPS>
</AMC_CHG>
```

IP アドレスを変更したい場合は変更後の IP アドレスを「NewIpAddress」に記載する

③<AMC_DEL><UPS>

本タグは制御装置・連動装置(無停電電源装置(UPS))情報を削除する定義が可能です。

```
<AMC_DEL>
  <UPS>
    <!-- AC Management Console に登録済みの UPS 情報を削除 -->
    <!-- 必須設定項目 -->
    <param name="IpAddress" value="172.16.1.10" />
  </UPS>
</AMC_DEL>
```

削除の場合、対象の IP アドレスのみを記載する

2.7.3. 複数の設定を行う場合

設定ファイル内で<AMC_ADD><AMC_CHG><AMC_DEL>設定および<UPS><SERVER>設定を複数記載することができます。なお、設定する「IP アドレス」重複した場合は、最初の設定のみが有効となります。

【例】

```
<AMC_ADD>
  <UPS>
   ※UPS 1 台目追加(内容は省略)
  </UPS>
  <UPS>
   ※UPS 2 台目追加(内容は省略)
  </UPS>
  <SERVER>
   ※サーバ 1 台目追加(内容は省略)
  </SERVER>
  <SERVER>
   ※サーバ 2 台目追加(内容は省略)
  </SERVER>
</AMC_ADD>
<AMC_CHG>
  <UPS>
   ※UPS 1 台目変更(内容は省略)
  </UPS>
  <UPS>
   ※UPS 2 台目変更(内容は省略)
  </UPS>
  <SERVER>
   ※サーバ 1 台目変更(内容は省略)
  </SERVER>
  <SERVER>
   ※サーバ 2 台目変更(内容は省略)
  </SERVER>
</AMC_CHG>
<AMC_DEL>
  <UPS>
   ※UPS 1 台目削除(内容は省略)
  </UPS>
  <UPS>
   ※UPS 2 台目削除(内容は省略)
  </UPS>
  <SERVER>
   ※サーバ 1 台目削除(内容は省略)
  </SERVER>
  <SERVER>
   ※サーバ 2 台目削除(内容は省略)
  </SERVER>
</AMC_DEL>
```

© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

2.8. ESMPRO/AC(AMC/AC GUI等)設定を一括削除する場合

この章では、ESMPRO/AC の「AMC」および「AC GUI」のすべての設定情報を削除する手順を記載します。

・本設定は「2.3. 設定 XML テンプレート（２）」「設定 XML テンプレートファイル名」のファイルを設定用に別のファイル名にコピーしてください。

・本設定(<AC_ALL_CLEAR >)は編集の必要はありません。そのまま「2.5. 設定ファイルの適用手順」を行ってください。

```
<AC_ALL_CLEAR>
  <!-- ESMPRO/AutomaticRunningController の・設定を削除 -->
  <!-- 本設定は編集しないでください -->
  <param name="CLEAR" value="y" />
</AC_ALL_CLEAR>すべて
```

2.9. 利用頻度が高い電源管理の構成を一括設定する場合

この章では、利用頻度が高い電源管理の構成を一括設定する場合の XML タグを設定する手順を記載します。

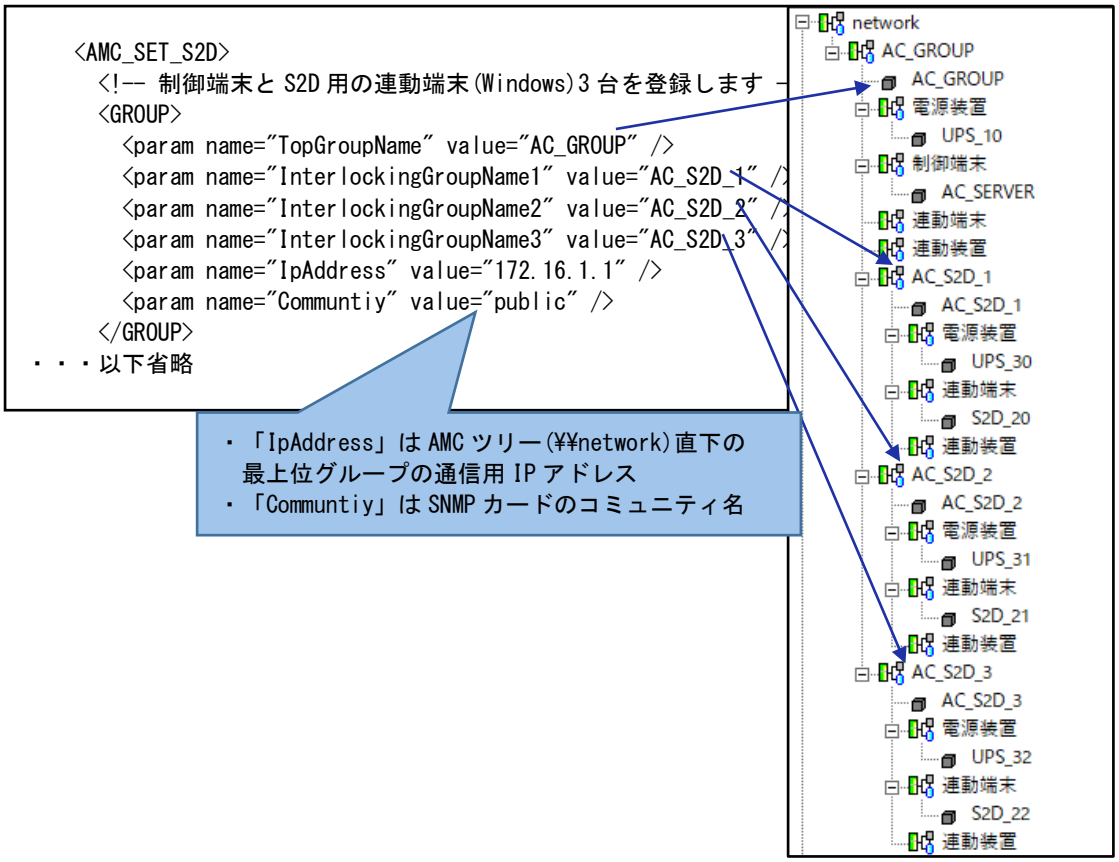
・本設定は「2.3.設定 XML テンプレート（３）」「設定 XML テンプレートファイル名」より構成情報に適したファイルを選択し、選択ファイルを設定用に別のファイル名にコピーします。
・記載例以外の XML タグ内容の詳細は「2.4. ［まとめて設定]、XML タグの詳細」を参照してください。
・<AMC_SET_XXX(任意)>タグの対象タグ名は以下です。

表 2.9.1「対象 XML タグ名一覧」

XML タグ名一覧
<AMC_SET_VSAN>
<AMC_SET_S2D>
<AMC_SET_WSFC_CONTROL>
<AMC_SET_WSFC>
<AMC_SET_CLPX_CONTROL>
<AMC_SET_CLPX>
<AMC_SET_ESXI_HA>
<AMC_SET_WIN>
<AMC_SET_LINUX>

2.9.1. <AMC_SET_XXX(任意)>タグの共通設定<GROUP>タグ

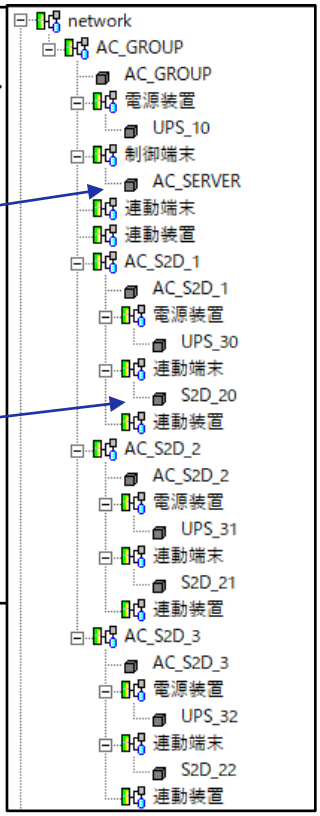
<GROUP>タグは AMC ツリーのツリー構造を設定してください。本タグ内の param はすべて設定してください。



2.9.2. <AMC_SET_XXX(任意)>タグの共通設定<CONTROL_SERVER> <INTERLOCKING_SERVER>タグ

- <CONTROL_SERVER><INTERLOCKING_SERVER>タグは「2.10.1. 端末(サーバ)別個別設定」のサーバ個別設定<AC_SERVER_SETTING>タグを持つことができます。
- <CONTROL_SERVER><INTERLOCKING_SERVER>タグは「制御端末」「連動端末」情報を設定してください。「IpAddress」「name」は必ず設定してください。

```
    <AMC_SET_S2D>
      <!-- 制御端末と S2D 用の連動端末(Windows)3 台を登録します -->
・・・途中省略
      <CONTROL_SERVER>
        <param name="IpAddress" value="172.16.1.1" />
        <!-- name は Windows OS のデバイス名を記載 -->
        <param name="name" value="AC_SERVER" />
        <param name="message" value="制御端末(Windows)" />
      </CONTROL_SERVER>
・・・途中省略
      <INTERLOCKING_SERVER>
        <param name="IpAddress" value="172.16.1.20" />
        <!-- name は Windows OS のデバイス名を記載 -->
        <param name="name" value="S2D_20" />
        <param name="message" value="連動端末(S2D ノード 1)" />
      </INTERLOCKING_SERVER>
・・・以下省略
```



© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

2.9.3. <AMC_SET_VSAN><AMC_SET_ESXI_HA>タグの共通設定 <INTERLOCKING_SERVER_COMMON>タグ

<INTERLOCKING_SERVER_COMMON>タグは VMWare ESXi のクラスタ構成情報および vCenterServer 登録情報を設定してください。

```
    <AMC_SET_VSAN>
      <!-- 制御端末と vSAN クラスタ用の連動端末(VMware ESXi)3 台を登録します -->
・・・途中省略
      <INTERLOCKING_SERVER_COMMON>
        <param name="Domain" value="ac.local" />
        <param name="HaCluster" value="ClusterID" />
        <param name="HaClusterWaitTime" value="180" />
        <param name="vCenter" value="172.16.1.35" />
        <param name="DataCenter" value="Datacenter" />
        <param name="ClusterNameOnvCenter" value="vSAN" />
        <param name="ShutdownDelayTime" value="0" />
      </INTERLOCKING_SERVER_COMMON>
・・・以下省略
```

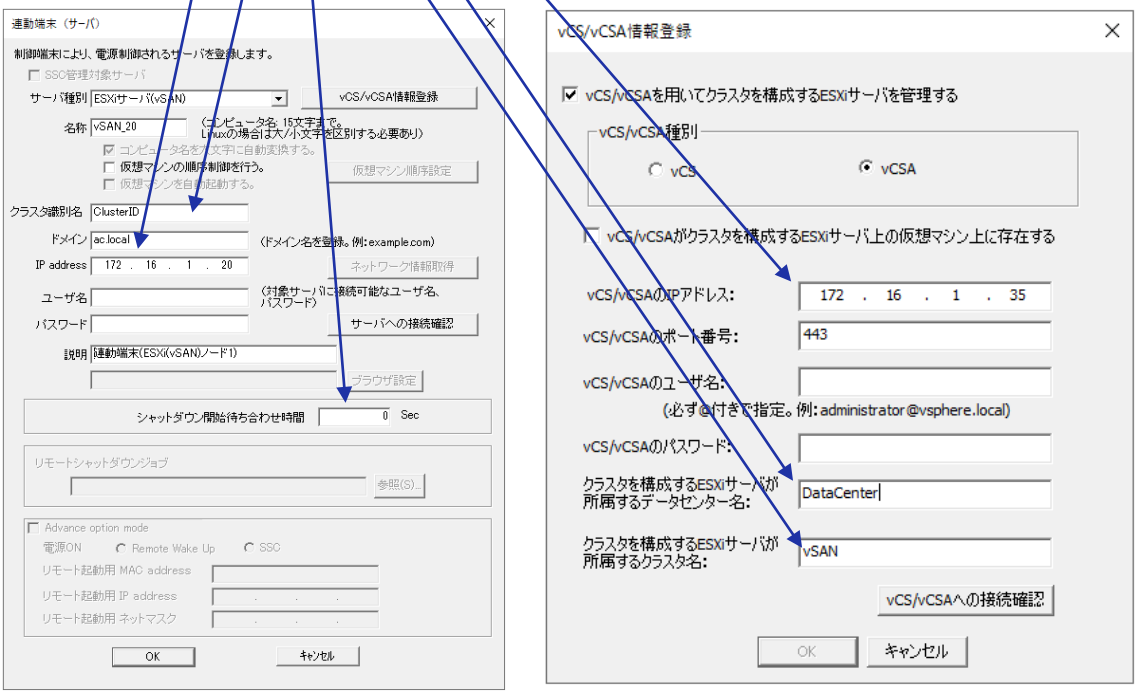


図 2.9.1

2.9.4. <AMC_SET_VSAN><AMC_SET_ESXI_HA>タグの共通設定 <AMC_VCENTERINFO>タグ

<AMC_VCENTERINFO>タグは vCenterServer 登録情報を設定してください。

```
    <AMC_SET_VSAN>
      <!-- 制御端末と vSAN クラスタ用の連動端末(V
・・・途中省略
      <AMC_VCENTERINFO>
        <param name="vCenterType" value="1" />
        <param name="IsvCenterVM" value="0" />
        <param name="vCenterPort" value="443" />
        <param name="connect_user" value="SAMPLE_
        <param name="connect_pwd" value="SAMPLE_P
      </AMC_VCENTERINFO>
・・・以下省略
```

・「vCenterType」は
0：vCS
1：vCSA

・「IsvCenterVM」は
0：存在しない
1：存在する

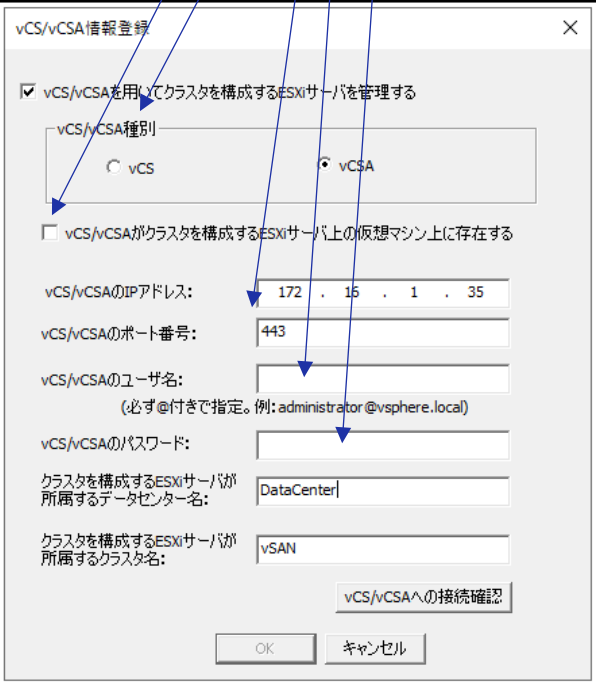


図 2.9.2

2.9.5. <AMC_SET_XXX(任意)>タグの共通設定<CONTROL_SERVER_UPS> <INTERLOCKING_SERVER_UPS><INTERLOCKING_DEVICE_UPS>

<CONTROL_SERVER_UPS>、<INTERLOCKING_SERVER_UPS>、<INTERLOCKING_DEVICE_UPS>
タグは無停電電源装置(UPS)の登録情報を設定してください。「IpAddress」「name」を必ず設定してください。

```
    <AMC_SET_ESXI_HA>
      <!-- 制御端末と VMware ESXi HA クラスタ用の連動端末(VMware ESXi)2 台を登録します -->
・・・途中省略
      <CONTROL_SERVER_UPS>
        <param name="IpAddress" value="172.16.1.10" />
        <param name="name" value="UPS_10" />
        <param name="message" value="制御端末用 UPS" />
      </CONTROL_SERVER_UPS>
・・・途中省略
      <INTERLOCKING_SERVER_UPS>
        <param name="IpAddress" value="172.16.1.30" />
        <param name="name" value="UPS_30" />
        <param name="message" value="連動端末用 UPS1" />
      </INTERLOCKING_SERVER_UPS>
・・・途中省略
      <INTERLOCKING_DEVICE_UPS>
        <param name="IpAddress" value="172.16.1.40" />
        <param name="name" value="UPS_40" />
        <param name="message" value="連動装置用 UPS" />
      </INTERLOCKING_DEVICE_UPS>
・・・以下省略
```

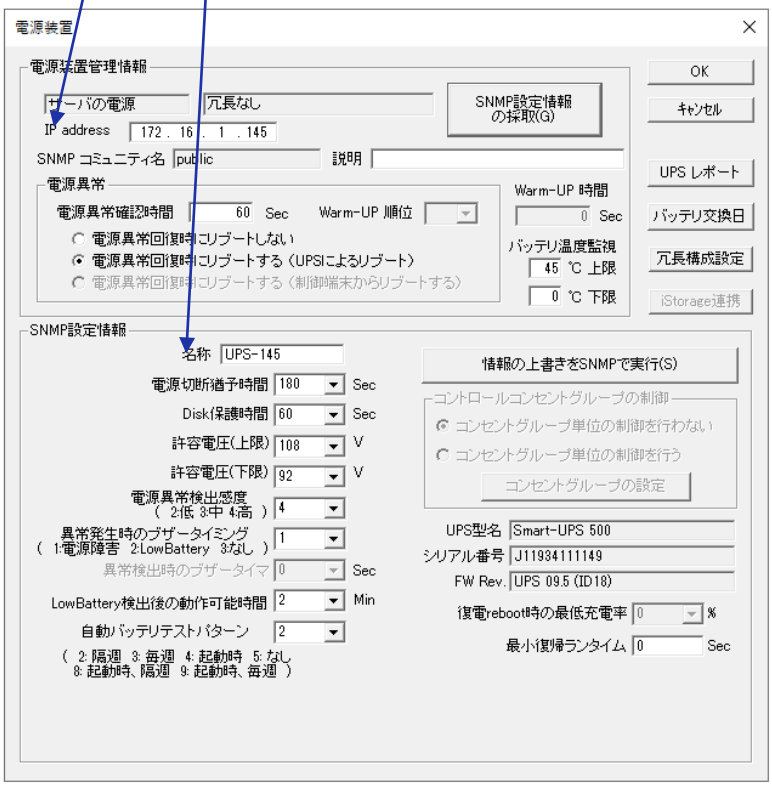


図 2.9.3

2.9.6. <AMC_SET_XXX(任意)>タグの共通設定<CONTROL_SERVER_UPS_COMMON> <INTERLOCKING_SERVER_UPS_COMMON> <INTERLOCKING_DEVICE_UPS_COMMON >

<CONTROL_SERVER_UPS_COMMON>、<INTERLOCKING_SERVER_UPS_COMMON>、
<INTERLOCKING_DEVICE_UPS_COMMON>タグは複数台登録された無停電電源装置(UPS)に共通の登録情報を設定してください。3 項目のタグ内の「param」設定はすべて同じ内容です。

```
    <AMC_SET_ESXI_HA>
      <!-- 制御端末と VMware ESXi HA クラスタ用の連動端末(VMware ESXi)2 台を登録します -->
・・・途中省略
      <INTERLOCKING_DEVICE_UPS_COMMON>
        <!-- 共通設定 UPS -->
        <param name="HighTransferVolt" value="108" />
        <param name="LowTransferVolt" value="92" />
        <param name="ConfigAlarm" value="1" />
        <param name="HighTemp" value="45" />
        <param name="LowTemp" value="0" />
        <param name="ConfigAlarmTimer" value="0" />
        <param name="MinReturnCapacity" value="0" />
        <param name="Sensitivity" value="4" />
        <param name="LowBatteryRunTime" value="120" />
        <param name="TestDiagnosticSchedule" value="2" />
        <param name="OutletControl" value="0" />
        <param name="PowerFailWatchTime" value="60" />
        <param name="AutoReturn" value="0" />
        <param name="WarmUpTime" value="0" />
        <param name="WarmUpNumber" value="" />
        <param name="ShutoffDelay" value="180" />
        <param name="ReturnDelay" value="60" />
        <param name="MinReturnRuntime" value="0" />
      </INTERLOCKING_DEVICE_UPS_COMMON>
・・・以下省略
```

表 2.9.2「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	GUI 対応	備考
HighTransferVolt	○	許容電圧（上限）	4	100V UPS の推奨値 108V(108V～114V) 200V UPS の推奨値 216V(216V～228V)
LowTransferVolt	○	許容電圧（下限）	5	100V UPS の推奨値 92V(86V～92V) 200V UPS の推奨値 184V(172V～184V)
ConfigAlarm	○	異常発生時のブザータイミング	6	※LCD パネルなし UPS のみ設定が有効： 1:電源障害、2:LowBattery、3:なし
HighTemp	○	バッテリ温度監視（上限）	7	0～100℃
LowTemp	○	バッテリ温度監視（下限）	8	0～100℃
ConfigAlarmTimer	○	異常検出時のブザータイマ	9	※LCD パネルなし UPS の場合(0～10000 秒)
MinReturnCapacity	○	復電 reboot 時の最低充電率	10	※LCD パネルなし UPS の場合(0～100%)
Sensitivity	○	電源異常検出感度	11	2:低,3:中,4:高

LowBatteryRunTime	○	LowBattery 検出後の動作可能時間	12	LowBattery 検出後の動作可能時間(0～300 秒) ※AMC GUI は分単位のため 60 の倍数(0,60,120,…,300)であること
TestDiagnosticSchedule	○	自動バッテリテストパターン	13	2: 隔週　3: 毎週　4: 起動時　5: なし　8: 起動時、隔週　9: 起動時、毎週
OutletControl	○	コントロールコンセントグループ単位の制御	14	※UPS 機種依存あり(コンセントグループを持つ機種のみ) 0:コンセントグループ単位の制御を行わない 1: コンセントグループ単位の制御を行う
PowerFailWatchTime	○	電源異常確認時間	15	0～5940 秒
AutoReturn	○	電源異常回復後の動作	16	0：電源異常回復時にリブートしない 1：電源異常回復時にリブートする(UPS によるリブート) 2：電源異常回復時にリブートする(制御端末からリブートする)
WarmUpTime	○	Warm-UP 時間	17	<InterlockingUPS>タグ(連動装置)の場合のみ有効 設定時間は 360 の倍数(0,360,720,…,9720 秒)であること
WarmUpNumber	○	Warm-UP 順位	18	<InterlockingUPS>タグ(連動装置)の場合のみ有効。順位として(1～5)を入力
ShutoffDelay	○	電源切断猶予時間	19	※LCD パネルなし UPS の場合は「0,60,120,180,240,300,360,420」が設定可能値 ※LCD パネルあり UPS の場合は 0～32767 秒
ReturnDelay	○	Disk 保護時間	20	0～1800 秒
MinReturnRuntime	○	最小復帰ランタイム	21	※LCD パネルあり UPS の場合(0～3600 秒)

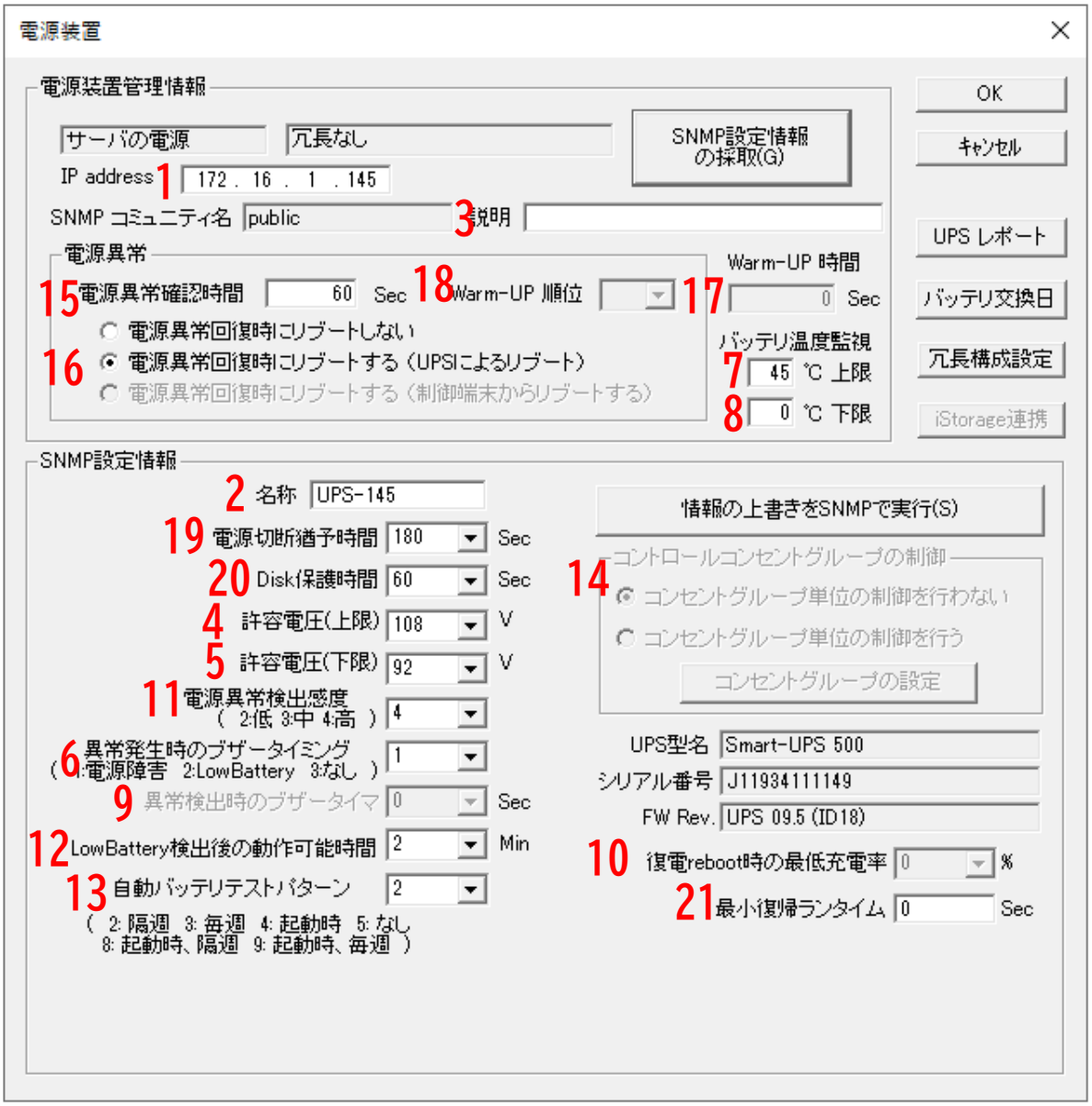

電源装置
電源装置管理情報
サーバの電源
冗長なし
SNMP設定情報の採取(G)
IP address 1 172 . 16 . 1 . 145
SNMP コミュニティ名 public
3 説明
電源異常
15 電源異常確認時間 60 Sec
18 Warm-UP 順位
17 Warm-UP 時間 0 Sec
16 電源異常回復時にリブートしない
電源異常回復時にリブートする（UPSによるリブート）
電源異常回復時にリブートする（制御端末からリブートする）
バッテリ温度監視
7 45 ℃ 上限
8 0 ℃ 下限
OK
キャンセル
UPS レポート
バッテリ交換日
冗長構成設定
iStorage連携
SNMP設定情報
2 名称 UPS-145
情報の上書きをSNMPで実行(S)
19 電源切断猶予時間 180 Sec
20 Disk保護時間 60 Sec
4 許容電圧(上限) 108 V
5 許容電圧(下限) 92 V
11 電源異常検出感度 (2:低 3:中 4:高) 4
6 異常発生時のブザータイミング (1:電源障害 2:LowBattery 3:なし) 1
9 異常検出時のブザータイマ 0 Sec
12 LowBattery検出後の動作可能時間 2 Min
13 自動バッテリテストパターン 2
(2: 隔週 3: 毎週 4: 起動時 5: なし
8: 起動時、隔週 9: 起動時、毎週)
14 コントロールコンセントグループの制御
コンセントグループ単位の制御を行わない
コンセントグループ単位の制御を行う
コンセントグループの設定
UPS型名 Smart-UPS 500
シリアル番号 J11934111149
FW Rev. UPS 09.5 (ID18)
10 復電reboot時の最低充電率 0 %
21 最小復帰ランタイム 0 Sec

図 2.9.4

2.10. 端末(サーバ)別のESMPRO/AC管理設定を設定する場合

この章では、端末(サーバ)別の ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)管理設定を設定する場合の XML タグを設定する手順を記載します。

・本設定は「2.3. 設定 XML テンプレート（４）」「設定 XML テンプレートファイル名」より構成情報に適したファイルを選択し、選択ファイルを設定用に別のファイル名にコピーします。
・記載例以外の XML タグ内容の詳細は「2.4.　[まとめて設定]、XML タグの詳細」を参照してください。
・端末(サーバ)別の ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)管理設定は「<AC_SERVER_SETTING>」タグ内で設定してください。

2.10.1.　端末(サーバ)別個別設定

端末(サーバ)別の ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)管理設定は以下の 11 項目の XML タグを持ちます。

表 2.10.1「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<ACGUI_SCHEBASE>	「AC GUI スケジュール設定」のスケジュール設定情報
<ACGUI_SCHETERM>	「AC GUI スケジュール設定」のスケジュール有効期間
<ACGUI_ARMCONF>	「AC GUI オプション」の「連携機能１」の連携情報
<ACGUI_CONFIG>	「AC GUI オプション」の「連携機能２」の連携情報
<ACGUI_APCUINFO>	「AC GUI 」の「オプション」の「メッセージ通知」、「オプション」の「ジョブ起動」、「監視要因」の設定情報
<ACGUI_DOWNJOB>	「AC GUI オプション」の「ジョブ起動」「切断時に登録ジョブを起動する」の設定情報
<ACGUI_DOWNJOB2>	「AC GUI オプション」の「ジョブ起動」「電源異常切断時に登録ジョブを起動する」「起動ジョブの登録」の設定情報
<ACGUI_UPJOB>	「AC GUI オプション」の「ジョブ起動」「投入時に登録ジョブを起動する」の設定情報
<ACGUI_IPCONF>	「AC GUI 監視要因」の「切断要因」「LAN 切断情報」「TCP/IP 切断情報の IP アドレス」の設定情報
<ACGUI_PORTCONF>	「AC GUI 監視要因」の「切断要因」「LAN 切断情報」「TCP/IP 切断情報のポート番号」の設定情報
<AMC_ISTORAGE>	AMC に登録した「電源装置」UPS の「iStorage 連携」設定情報

2.10.2. スケジュール設定

AC GUI のスケジュール設定は、以下の 4 項目の XML タグで設定してください。

表 2.10.2「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<ACGUI_SCHEBASE>	「AC GUI スケジュール設定」のスケジュール設定情報
<ACGUI_SCHETERM>	「AC GUI スケジュール設定」のスケジュール有効期間
<ACGUI_APCUINFO>	「AC GUI スケジュール設定」のスケジュール運転有効無効
<ACGUI_CONFIG>	「AC GUI スケジュール設定」のスケジュール運転有効無効 (端末(サーバ)種別が VMWare ESXi の場合)

（１）<ACGUI_SCHEBASE>設定

本タグはスケジュール設定<ACGUI_SCHEDULE_SET>を複数設定することができます。

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <ACGUI_SCHEBASE>
    <ACGUI_SCHEDULE_SET>
      <!-- 毎週日曜日を休止させます -->
      <param name="mode" value="8" />
      <param name="weekday" value="SUN" />
      <param name="write" value="AND" />
      <param name="stop" value="ENABLE" />
      <param name="on_data" value="000000000000" />
      <param name="off_data" value="000000000000" />
      <param name="comment" value="休日停止" />
    </ACGUI_SCHEDULE_SET>
    <ACGUI_SCHEDULE_SET>
      <!-- 毎日 8:30～17:30 を動作させます -->
      <param name="mode" value="9" />
      <param name="weekday" value="" />
      <param name="write" value="AND" />
      <param name="stop" value="" />
      <param name="on_data" value="000000000830" />
      <param name="off_data" value="000000001730" />
      <param name="comment" value="" />
    </ACGUI_SCHEDULE_SET>
  </ACGUI_SCHEBASE>
</AC_SERVER_SETTING>
```

表 2.10.3「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
mode	○	モード設定	—	数字	1	0:日付指定 1:日付指定（毎日） 2:日付指定（毎月） 3:日付指定（毎月毎日） 4:日付指定（毎年） 5:日付指定（毎年毎日） 6:日付指定（毎年毎月） 7:日付指定（毎年毎月毎日） 8:曜日指定 9:通常指定
weekday	○	曜日設定(モード設定が「8(曜日指定)」の場合)	DEF	文字	2	DEF：曜日モードではない SUN:毎週日曜 MON:毎週月曜 TUE:毎週火曜 WED:毎週水曜 THU:毎週木曜 FRI:毎週金曜 SAT:毎週土曜
write	○	mode が「8:曜日指定」の場合の書き込みモード	AND	文字	3	AND:投入/切断時刻情報の格納レコード START:投入時刻情報のみ格納レコード END:切断時刻情報のみ格納レコード
stop	○	運転休止設定	DISABLE	文字	4	DISABLE:運転休止無効 ENABLE:休止有効
on_data	○	投入時刻	99	—	5	“YYYYMMDDHHMM”形式の時間
off_data	○	切断時刻	—	—	6	“YYYYMMDDHHMM”形式の時間
comment	○	コメント	—	文字	7	英数字、記号、日本語で文字サイズ 36 バイト分まで

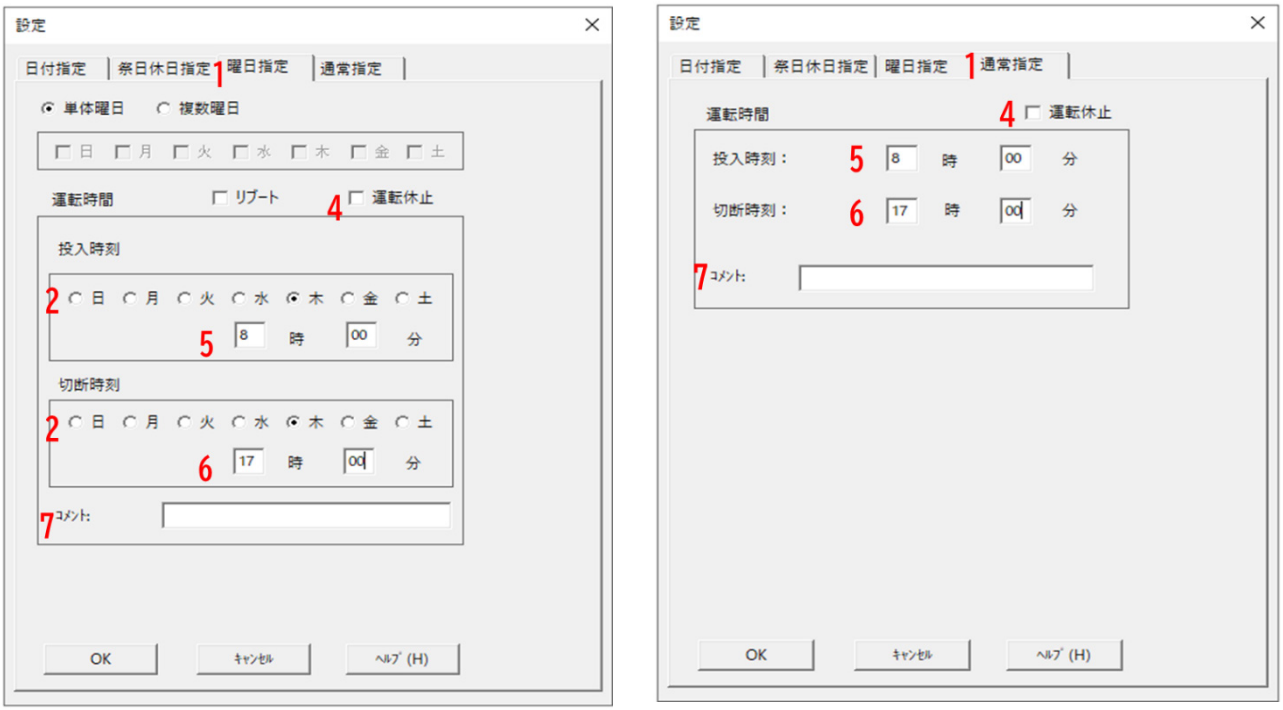

設定
日付指定
祭日休日指定
曜日指定
通常指定
1
単体曜日
複数曜日
日 月 火 水 木 金 土
運転時間
リブート
4
運転休止
投入時刻
2
日 月 火 水 木 金 土
5
8
時
00
分
切断時刻
2
日 月 火 水 木 金 土
6
17
時
00
分
7
ｺﾒﾝﾄ:
OK
ｷｬﾝｾﾙ
ﾍﾙﾌﾟ(H)
設定
日付指定
祭日休日指定
曜日指定
通常指定
1
運転時間
4
運転休止
投入時刻：
5
8
時
00
分
切断時刻：
6
17
時
00
分
7
ｺﾒﾝﾄ:
OK
ｷｬﾝｾﾙ
ﾍﾙﾌﾟ(H)

図 2.10.1

（２）<ACGUI_SCHETERM>設定
本タグはスケジュールの有効期間を設定することができます。

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <ACGUI_SCHETERM>
    <!-- スケジュールの有効期間を登録します -->
    <param name="start_data" value="20240601" />
    <param name="end_data" value="20250731" />
  </ACGUI_SCHETERM>
</AC_SERVER_SETTING>
```

表 2.10.4「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
start_data	○	スケジュール有効期間開始	—	数字	1	年月日(YYYYMMDD 形式)
end_data	○	スケジュール有効期間終了	—	数字	2	年月日(YYYYMMDD 形式) 「現在の年月日」および「スケジュール有効期間開始」より古い場合スケジュールは有効になりません

図 2.10.2

（２）<ACGUI_APCUINFO>設定
本タグはスケジュールの有効無効を設定することができます。

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <ACGUI_APCUINFO>
    <param name="POx" value="DISNABLE" />
    <param name="CondExpr" value="DISNABLE" />
  <ACGUI_APCUINFO>
</AC_SERVER_SETTING>
```

© NEC Corporation 2024

Orchestrating a brighter world NEC

表 2.10.5「param_name 一覧」

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
schedule	○	スケジュール運転有効無効(投入要因)	—	文字	1	ENABLE:スケジュール運転有効 DISNABLE:スケジュール運転無効
expression	○	スケジュール運転有効無効(切断要因)	—	文字	2	TIM:スケジュール運転有効 LAN:LAN 監視有効 TIM+LAN:スケジュール運転および LAN 監視有効 ""(文字なし):無効

（３）<ACGUI_CONFIG>設定

<ACGUI_CONFIG>タグは端末(サーバ)種別が VMWare ESXi の場合のスケジュールの有効無効を設定することができます。

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <ACGUI_CONFIG>
    <param name="POx" value="DISNABLE" />
    <param name="CondExpr" value="DISNABLE" />
  </ACGUI_CONFIG>
</AC_SERVER_SETTING>
```

表 2.10.6「param_name 一覧」

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
POx	○	スケジュール運転有効無効(投入要因)	—	文字	1	ENABLE:スケジュール運転有効 DISNABLE:スケジュール運転無効
CondExpr	○	スケジュール運転有効無効(切断要因)	—	文字	2	TIM:スケジュール運転有効 ""(文字なし):スケジュール運転無効

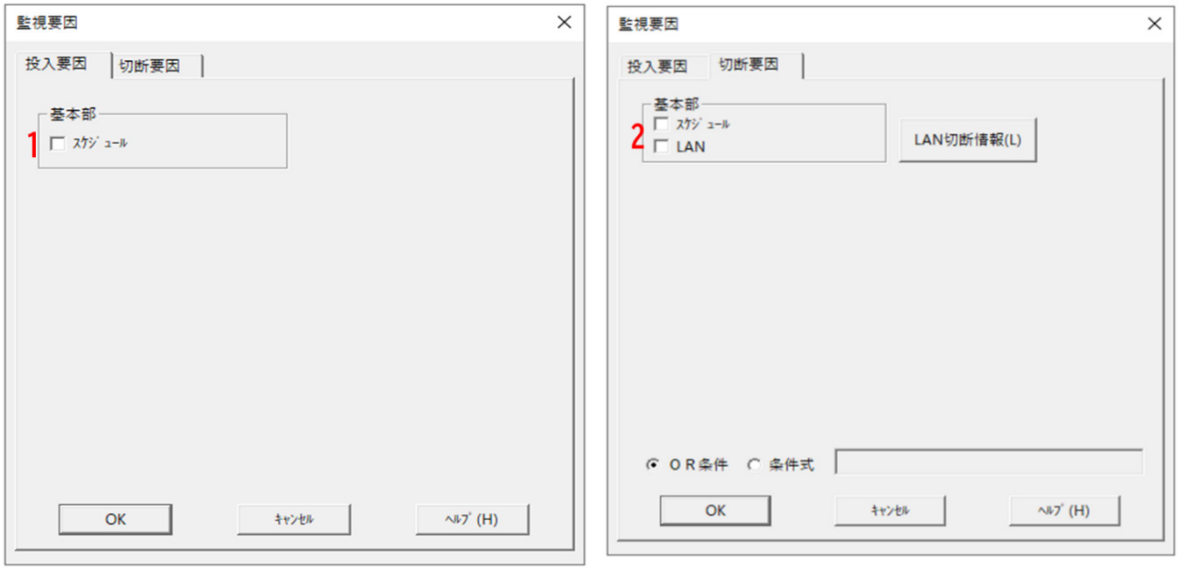


図 2.10.3

© NEC Corporation 2024

\Orchestrating a brighter world NEC

2.10.3. AC GUI 設定

AC GUI 設定は、以下の 3 項目の XML タグで設定してください。

表 2.10.3.1「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<ACGUI_CONFIG>	「AC GUI」の連携動作の設定情報
<ACGUI_ARMCONF>	「AC GUI」のクラスタ連携の通信情報
<ACGUI_APCUINFO>	「AC GUI」の「LAN 切断情報」「オプション」の設定

（１）<ACGUI_CONFIG>設定

本タグは「AC GUI」の連携動作を設定することができます。

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <ACGUI_CONFIG>
    <!-- オプションの設定 -->
    <param name="EsmArmSw" value="ENABLE" />
    <param name="SSCAssociation" value="DISNABLE" />
    <param name="SSCDelegateOSUpdown" value="DISNABLE" />
  </ACGUI_CONFIG>
</AC_SERVER_SETTING>
```

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

表 2.10.7「param_name 一覧」

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
EsmArmSw	○	クラスタシステム連携	DISNABLE	数字	1	ENABLE:クラスタシステム連携する DISNABLE:クラスタシステム連携しない
SSCAssociation	○	SSC との連携動作	DISNABLE	文字	2	ENABLE:SSC と連携する DISNABLE:SSC と連携しない
SSCDelegateOSUpdown	○	連動端末の起動/停止制御を SSC 側で制御	DISNABLE	文字	3	ENABLE:SSC で制御する DISNABLE:SSC で制御しない

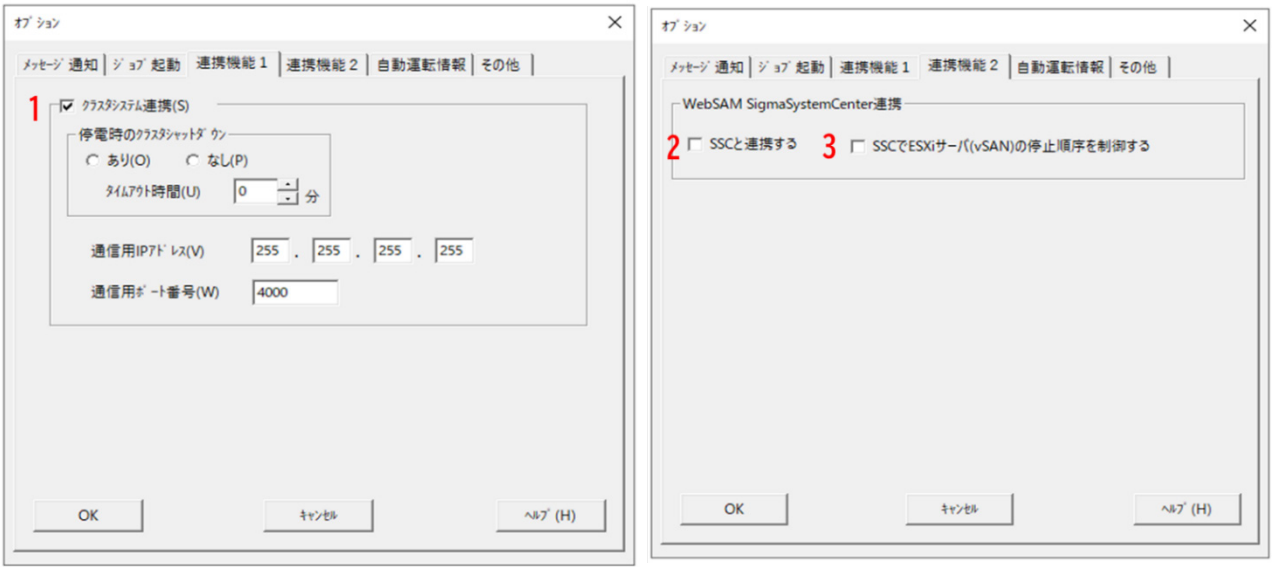

オプション
メッセージ通知
ジョブ起動
連携機能1
連携機能2
自動運転情報
その他
1
クラスタシステム連携(S)
停電時のクラスタシャットダウン
あり(O)
なし(P)
タイムアウト時間(U)
0
分
通信用IPアドレス(V)
255
255
255
255
通信用ポート番号(W)
4000
OK
キャンセル
ヘルプ(H)
オプション
メッセージ通知
ジョブ起動
連携機能1
連携機能2
自動運転情報
その他
WebSAM SigmaSystemCenter連携
2
SSCと連携する
3
SSCでESXiサーバ(vSAN)の停止順序を制御する
OK
キャンセル
ヘルプ(H)

図 2.10.4

（２）<ACGUI_ARMCONF>設定

本タグは「AC GUI」のクラスタ連携の通信情報を設定することができます。

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <ACGUI_ARMCONF>
    <!-- 連携機能１の通信用 IP アドレス・通信用ポート番号 -->
    <param name="SendAddress" value="255.255.255.255" />
    <param name="Port" value="4000" />
  </ACGUI_ARMCONF>
</AC_SERVER_SETTING>
```

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

表 2.10.8「param_name 一覧」

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
SendAddress	○	通信用 IP アドレス	255.255.255.255	―	4	IPv4 形式
Port	○	通信用ポート番号	4000	数字	5	

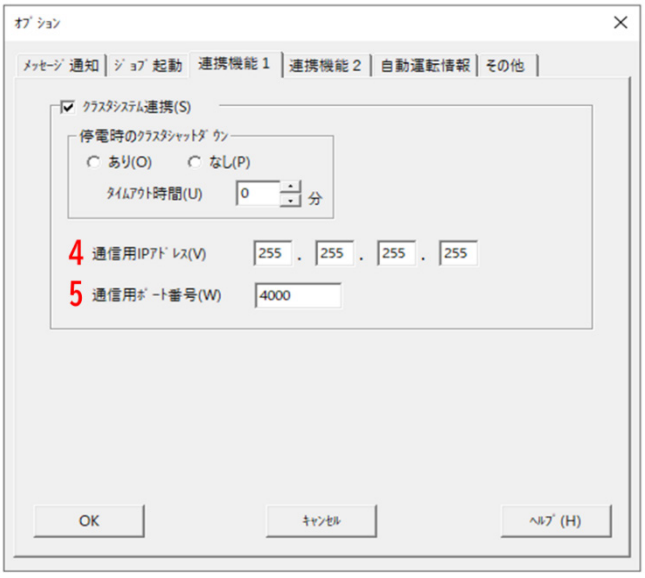


図 2.10.5

（３）<ACGUI_APCUINFO>設定

本タグは「AC GUI」の「LAN 切断情報」「オプション」の設定をすることができます。

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <ACGUI_APCUINFO>
    <!-- 監視要因・オプションの設定 -->
    <param name="schedule" value="DISNABLE" />
    <param name="message_tss" value="DISNABLE" />
    <param name="message_server" value="ENABLE" />
    <param name="message_10min" value="DISNABLE" />
    <param name="message_3min" value="DISNABLE" />
    <param name="message_1min" value="DISNABLE" />
    <param name="message_now" value="DISNABLE" />
    <param name="message_powoff" value="ENABLE" />
    <param name="offmode" value="0" />
    <param name="onjob" value="ON" />
    <param name="onjobmanual" value="ON" />
    <param name="expression" value="" />
    <param name="endjob" value="1" />
    <param name="endjobtime" value="10" />
    <param name="sjauto" value="ON" />
    <param name="sjmessage" value="OFF" />
    <param name="cldown" value="ON" />
    <param name="cldowntime" value="3" />
    <param name="tcpipoff" value="ON" />
    <param name="tcpipsv" value="1" />
    <param name="tcpipport" value="1" />
    <param name="endjobtime2" value="1" />
  </ACGUI_APCUINFO>
</AC_SERVER_SETTING>
```

表 2.10.9「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
message_tss	○	メッセージ通知先「リモートデスクトップ」	DISNABLE	文字	6	ENABLE:通知する DISNABLE:通知しない
message_server	○	メッセージ通知先「サーバ」	ENABLE	文字	7	ENABLE:通知する DISNABLE:通知しない
message_10min	○	スケジュール時刻の 10 分前にメッセージ通知	DISNABLE	文字	8	ENABLE:設定する DISNABLE:設定しない
message_3min	○	スケジュール時刻の 3 分前にメッセージ通知	DISNABLE	文字	9	ENABLE:設定する DISNABLE:設定しない
message_1min	○	スケジュール時刻の 1 分前にメッセージ通知	DISNABLE	文字	10	ENABLE:設定する DISNABLE:設定しない
message_now	○	スケジュール時刻にメッセージ通知	DISNABLE	文字	11	ENABLE:設定する DISNABLE:設定しない

message_powoff	○	電源切断時にメッセージ通知	DISNABLE	文字	12	ENABLE:設定する DISNABLE:設定しない
offmode	○	切断要因の条件	0	数字	13	0:OR 1:条件式
onjob	○	電源投入時のジョブ起動	OFF	文字	14	OFF:ジョブ起動なし ON:ジョブ起動あり
onjobmanual	○	マニュアル起動時の投入時のジョブ起動	OFF	文字	15	OFF:マニュアル起動時に起動しない ON:マニュアル起動時に起動する
endjob	○	電源切断時のジョブ起動	0	数字	16	0:ジョブを起動しない 1:切断時に登録ジョブを起動する 2:電源異常切断時に登録ジョブを起動する 3:切断時に登録ジョブを起動するかつ電源異常切断時に登録ジョブを起動する
endjobtime	○	電源切断時のタイムアウト時間	10	分	17	
sjauto	○	スケジュール配信データの自動更新	ON	文字	18	OFF:確認モード ON:自動更新モード
sjmessage	○	スケジュールファイル自動更新時のメッセージ有無	OFF	文字	19	OFF:メッセージ出力しない ON:メッセージ出力する
cldown	○	停電時のクラスタシャットダウン	OFF	文字	20	OFF:なし ON:あり
cldowntime	○	停電時のクラスタシャットダウンのタイムアウト時間	0	分	21	
tcpipoff	○	TCP/IP プロトコルの切断監視	ON	文字	22	OFF:監視なし ON:監視あり
tcpipsv	○	TCP/IP プロトコル切断監視時の IP アドレス監視モード	2	数字	23	1:指定コンピュータのみ監視 2:指定コンピュータ以外の監視
tcpipport	○	TCP/IP プロトコル切断監視時のポート番号監視モード	1	数字	24	1:指定ポート番号のみ監視 2:指定ポート番号以外の監視
endjobtime2	○	電源異常切断時のタイムアウト時間	1	分	25	

オプション
メッセージ通知
ジョブ起動
連携機能1
連携機能2
自動運転情報
その他
1 クラスタシステム連携(S)
停電時のクラスタシャットダウン
20 あり(O)
なし(P)
21 タイムアウト時間(U)
0
分
4 通信用IPアドレス(V)
255 . 255 . 255 . 255
5 通信用ポート番号(W)
4000
OK
キャンセル
ヘルプ(H)
通知方法
自動運転中にはメッセージ通知しない(M)
イベント発生時にはメッセージ通知する(P)
12 電源切断時にメッセージを通知する(B)
スケジュール時刻にあわせてメッセージを通知する(C)
8 10分前(1)
10 1分前(3)
9 3分前(2)
11 切断時刻(4)
通知先
7 サーバ(S)
6 リモートデスクトップ(T)
監視要因
投入要因
切断要因
基本部
スケジュール
LAN
LAN切断情報(L)
13 OR条件
条件式
電源投入時
14 投入時に登録ジョブを起動する(J)
マニュアル投入時のジョブ起動
15 起動する(B)
起動しない(C)
起動ジョブの登録(D)...
電源切断時
16 切断時に登録ジョブを起動する(S)
17 タイムアウト時間(F)
10
分
起動ジョブの登録(T)...
16 電源異常切断時に登録ジョブを起動する(W)
25 タイムアウト時間(U)
1
分
起動ジョブの登録(E)...
LAN切断情報
プロトコル監視
22 TCP/IP
切断監視方式
23 指定コンピュータ以外の監視
指定コンピュータのみ監視
コンピュータ登録(T)
24 指定ポート以外の監視
指定ポートのみ監視
ポート登録(P)
配信データ
18 自動更新モード
確認モード
19 メッセージ出力
配信スケジュール編集(S)
受信スケジュールファイル(R)

図 2.10.6

2.10.4. ジョブ情報登録

AC GUI のジョブ設定は、以下の 3 項目の XML タグで設定してください。3 項目のタグ情報中の「ジョブの登録コマンド」は同じです。

表 2.10.10「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<ACGUI_DOWNJOB>	「AC GUI オプション」の「ジョブ起動」「切断時に登録ジョブを起動する」の設定情報
<ACGUI_DOWNJOB2>	「AC GUI オプション」の「ジョブ起動」「電源異常切断時に登録ジョブを起動する」「起動ジョブの登録」の設定情報
<ACGUI_UPJOB>	「AC GUI オプション」の「ジョブ起動」「投入時に登録ジョブを起動する」の設定情報

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <!-- ジョブ起動のサンプル XML ファイルです。本 XML の内容は -->
  <!-- <AC_SERVER><CONTROL_SERVER><INTERLOCKING_SERVER>  -->
  <!-- 等の端末(サーバ)設定タグと組み合わせて利用します  -->
  <ACGUI_DOWNJOB>
    <!-- 電源切断時(切断)の登録ジョブ -->
    <param name="job_command" value="C:¥Program Files (x86)¥AUTORC¥WAITJOB.EXE 10" />
  </ACGUI_DOWNJOB>
  <ACGUI_DOWNJOB2>
    <!-- 電源切断時(電源異常切断)の登録ジョブ -->
    <param name="job_command" value="C:¥Program Files (x86)¥AUTORC¥WAITJOB.EXE 20" />
  </ACGUI_DOWNJOB2>
  <ACGUI_UPJOB>
    <!-- 電源投入時の登録ジョブ -->
    <param name="job_command" value="C:¥Program Files (x86)¥AUTORC¥WAITJOB.EXE 30" />
  </ACGUI_UPJOB>
</AC_SERVER_SETTING>
```

表 2.10.11「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
job_command	○	ジョブの登録を行ったコマンド	—	文字	1	

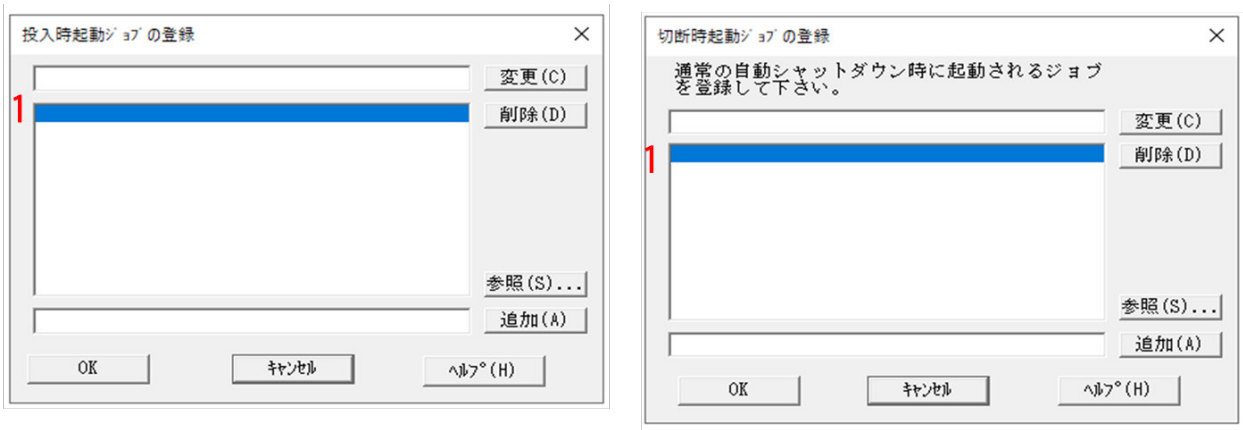


図 2.10.7

2.10.5. LAN 切断情報

AC GUI の LAN 切断情報は、以下の 2 項目の XML タグで設定してください。

表 2.10.12「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<ACGUI_IPCONF>	「AC GUI 監視要因」の「切断要因」「LAN 切断情報」「TCP/IP 切断情報の IP アドレス」の設定情報
<ACGUI_PORTCONF>	「AC GUI 監視要因」の「切断要因」「LAN 切断情報」「TCP/IP 切断情報のポート番号」の設定情報

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <ACGUI_IPCONF>
    <!-- TCP/IP 切断情報の IP アドレス -->
    <param name="mode" value="1" />
    <param name="ipaddress" value="172.16.1.1" />
  </ACGUI_IPCONF>
  <ACGUI_PORTCONF>
    <!-- TCP/IP 切断情報のポート番号 -->
    <param name="mode" value="1" />
    <param name="port" value="6000" />
  </ACGUI_PORTCONF>
</AC_SERVER_SETTING>
```

（１）<ACGUI_IPCONF>情報
本タグは「AC GUI 監視要因」の「切断要因」「LAN 切断情報」「TCP/IP 切断情報の IP アドレス」の設定をすることができます。

表 2.10.13「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
mode	○	TCP/IP プロトコル切断監視時の IP アドレス監視モード	2	数字	1	1:指定コンピュータのみ監視 2:指定コンピュータ以外の監視
ipaddress	○	監視 IP アドレス	—	—	2	IPv4 形式、本 param は複数登録可能

（２）<ACGUI_PORTCONF>情報
本タグは「AC GUI 監視要因」の「切断要因」「LAN 切断情報」「TCP/IP 切断情報のポート番号」の設定をすることができます。

表 2.10.14「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
mode	○	TCP/IP プロトコル切断監視時のポート番号監視モード	1	数字	3	1:指定ポート番号のみ監視 2:指定ポート番号以外の監視
port	○	監視ポート	—	数字	4	ポート番号、本 param は複数登録可能

図 2.10.8

© NEC Corporation 2024

Orchestrating a brighter world NEC

2.10.6. iStorage 情報

AMC の iStorage 情報は、以下の 2 項目の XML タグで設定してください。

表 2.10.15「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AMC_ISTORAGE_COMMON>	iStorage 用の通信設定の XML タグです
<AMC_ISTORAGE_DEVICE>	AMC ツリー内の「連動装置(UPS)」との接続情報の XML タグです

```
<AC_SERVER_SETTING>
  <AMC_ISTORAGE>
    <AMC_ISTORAGE_COMMON>
      <param name="StoragePort" value="6001" />
      <param name="CacheFlashWait" value="300" />
      <param name="DataVer" value="1.00" />
    </AMC_ISTORAGE_COMMON>
    <AMC_ISTORAGE_DEVICE>
      <param name="SectionPath" value="¥¥network¥AC_GROUP¥CLUSTER" />
      <param name="Storage" value="1" />
      <param name="ups_ip" value="172.16.1.20" />
      <param name="istorage_ip" value="172.16.1.10" />
      <param name="istorage_ip" value="172.16.1.11" />
    </AMC_ISTORAGE_DEVICE>
  </AMC_ISTORAGE>
```

（1）<AMC_ISTORAGE_COMMON>情報

本タグは iStorage 用の通信情報を設定をすることができます。

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

表 2.10.16「param_name 一覧」

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
StoragePort	○	iStorage 装置との通信で利用する TCP/IP ポート番号	6001	数字	1	ポート番号
CacheFlashWait	○	キャッシュフラッシュの監視タイムアウト時間	300	秒	2	
DataVer	—	データファイルバージョン	1.00	文字	—	変更は不要

（２）<AMC_ISTORAGE_DEVICE>情報

本タグは AMC ツリー内の「連動装置(UPS)」との接続情報を設定をすることができます。

表 2.10.17「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
SectionPath	○	iStorage 用の連動装置が登録された AMC ツリー情報	—	数字	3	
Storage	○	iStorage 連携の有効・無効	—	数字	4	0:無効 1:有効
ups_ip	○	iStorage 用の連動装置(UPS)の IP アドレス	—	数字	5	IPv4 形式
istorage_ip	○	iStorage 装置の IP アドレス	—	数字	6	IPv4 形式、本 param は登録する iStorage の台数分

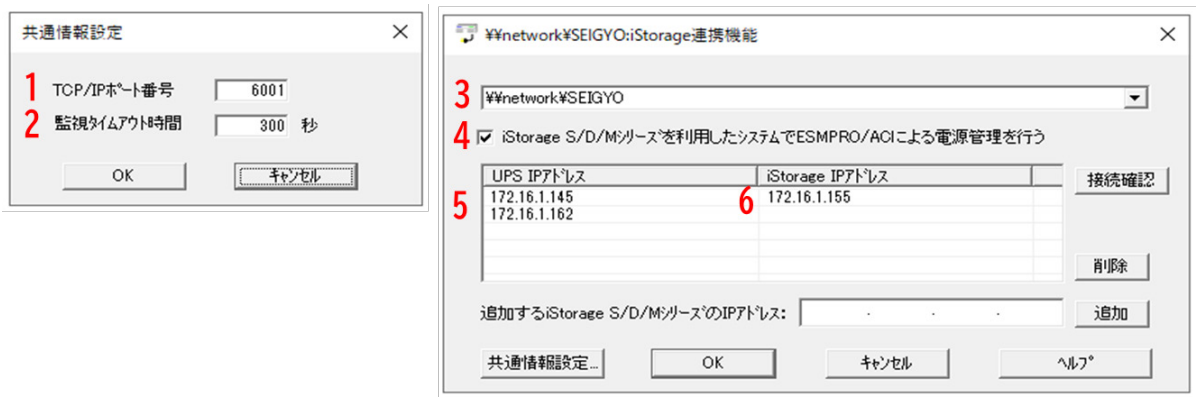


図 2.10.9

2.11. 設定済みの電源管理設定(AMC/AC GUI)を編集する場合

この章では、設定済みの ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)管理設定をダウンロードした XML タグを設定する手順を記載します。

2.11.1. 設定ファイルのダウンロード

（１）設定済みの電源管理設定(AMC/AC GUI)を編集する場合は AMC メニュー［まとめて設定］→「設定ファイルのダウンロード」を選択する。

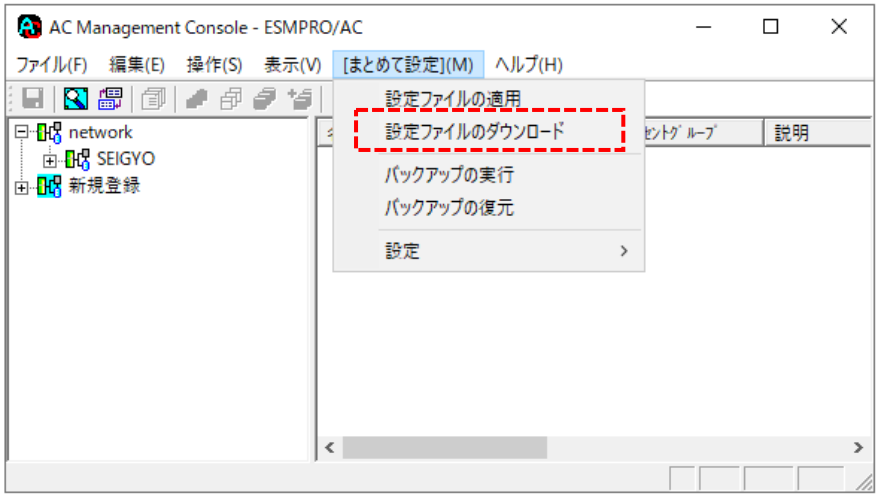


図 2.11.1

（２）「[まとめて設定]設定ファイルのダウンロード」ダイアログで電源管理設定を保存する xml ファイル名を入力し「保存ボタン」を押下する。

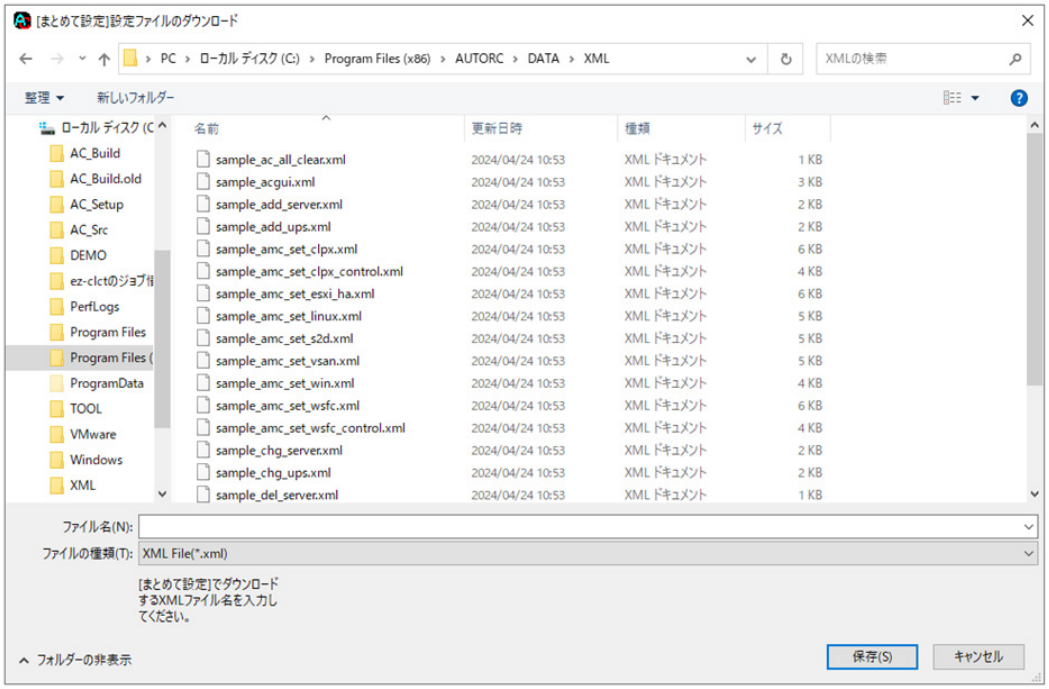


図 2.11.1.2

（３）保存した電源管理設定ファイルを「2.11.2」項目以降の XML タグ「<AC_TREE_VIEW>」を編集する。

2.11.2. ダウンロード XML 設定情報

ダウンロードした XML タグ「<AC_TREE_VIEW>」設定は、以下の 6 項目の XML タグ情報があります。

表 2.11.1「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AMC_GROUP_TREE>	ESMPRO/AC の「AMC ツリー」「端末(サーバ)」「無停電電源装置(UPS)」の設定情報を持つ XML タグです
<AMC_VM_ORDER>	ESMPRO/AC の「仮想マシン順序設定」機能で登録された仮想マシンの情報を持つ XML タグです
<AMC_VCSVCSA>	ESMPRO/AC の「VMware ESXi サーバ」のクラスタを管理する vCS/vCSA の情報を持つ XML タグです
<AMC_TREE>	AC 5.5 の[まとめて設定]機能と同じ XML タグです。「3.1. [まとめて設定]、AC 5.5 互換 XML タグの詳細」を参照してください
<VM_CLUSTER>	
<VM_HOST>	

2.11.3. AMC グループツリー情報

<AMC_GROUP_TREE>XML タグは AMC ツリーのグループ情報を示す<AC_GROUP>タグ情報を持ちます。

表 2.11.2「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AC_GROUP>	ESMPRO/AC の「AMC ツリー」のグループ情報を XML タグです

更に<AC_GROUP>タグは AMC ツリーのグループ内に登録された「グループ」「ポリシー」「制御端末」「連動端末」「電源装置」「連動装置」の XML タグ情報を持ちます。

表 2.11.3「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AC_GROUP>	自グループの一つ下の階層のグループ情報の XML タグです
<AC_POLICY>	グループの「ポリシー情報」の XML タグです
<AC_CONTROL_SERVER>	グループ内の「制御端末」情報の XML タグです
<AC_CONTROL_UPS>	グループ内の「電源装置」情報の XML タグです
<AC_INTERLOCKING_SERVER>	グループ内の「連動端末」情報の XML タグです
<AC_INTERLOCKING_UPS>	グループ内の「連動装置」情報の XML タグです

（１）<AC_GROUP>情報

本タグ情報は AMC ツリーの「グループ名」を持ちます。<AC_GROUP>タグ情報は階層構造です。

```
<AC_TREE_VIEW>
 <AMC_GROUP_TREE>
   <AC_GROUP>
     <param name="GroupName" value="vSAN" />
     <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN" />
     <AC_GROUP>
       <param name="GroupName" value="vSAN_1" />
       <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN¥vSAN_1" />
     </AC_GROUP>
   </AC_GROUP>
 </AMC_GROUP_TREE>
</AC_TREE_VIEW>
```

表 2.11.4「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
GroupName	○	AMC ツリーのグループ名	—	文字	1	半角英数字 15 文字まで

図 2.11.2

（２）<AC_POLICY>情報

<AC_GROUP>情報は AMC ツリーの「通信用 IP address」を持ちます。

```
<AC_TREE_VIEW>
  <AMC_GROUP_TREE>
    <AC_GROUP>
      <param name="GroupName" value="vSAN" />
      <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN" />
      <AC_POLICY>
        <param name="SendIp" value="172.16.1.26" />
        <!--指示がない場合、info 情報は編集しないでください-->
        <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN¥vSAN" />
      </AC_POLICY>
    </AC_GROUP>
  </AMC_GROUP_TREE>
</AC_TREE_VIEW>
```

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

表 2.11.5「param_name 一覧」

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
SendIp	○	グループポリシーの通信用 IP address	—	文字	1	IPv4 形式

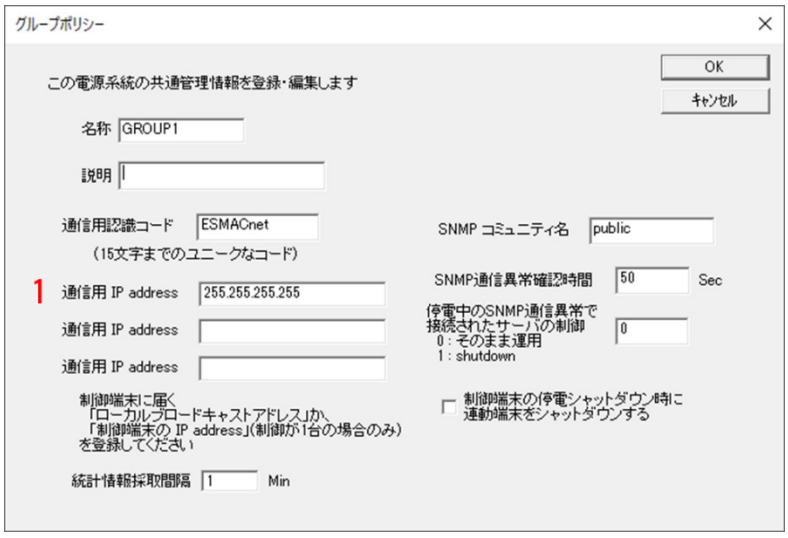


図 2.11.3

（３）<AC_CONTROL_SERVER><AC_INTERLOCKING_SERVER>情報

<AC_CONTROL_SERVER>および<AC_INTERLOCKING_SERVER>XML タグは端末(サーバ)情報　を示す<AC_SERVER>XML タグ情報を持ちます。

表 2.11.6「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AC_SERVER>	AMC の「制御端末」「連動端末」ツリー内に登録された端末(サーバ)毎の XML タグです

```
<AC_TREE_VIEW>
  <AMC_GROUP_TREE>
    <AC_GROUP>
      <param name="GroupName" value="vSAN" />
      <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN" />
      <AC_CONTROL_SERVER>
        <AC_SERVER>
          <param name="name" value="AC_CONTROL" />
          <param name="IpAddress" value="172.16.1.26" />
          <!--指示がない場合、info 情報は編集しないでください-->
          <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN¥制御端末¥AC_CONTROL" />
        </AC_SERVER>
      </AC_CONTROL_SERVER>
      <AC_GROUP>
        <param name="GroupName" value="vSAN_1" />
        <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN¥vSAN_1" />
        <AC_INTERLOCKING_SERVER>
          <AC_SERVER>
            <param name="name" value="esxi43" />
            <param name="IpAddress" value="172.16.1.43" />
            <!--指示がない場合、info 情報は編集しないでください-->
            <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN¥vSAN_1¥連動端末¥esxi43" />
          </AC_SERVER>
        </AC_INTERLOCKING_SERVER>
    </AC_GROUP>
```

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

表 2.11.7「param_name 一覧」

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
name	○	端末(サーバ)名	―	文字	1	半角英数字 15 文字まで
IpAddress	○	端末(サーバ)の IP アドレス	―	―	2	IPv4 形式

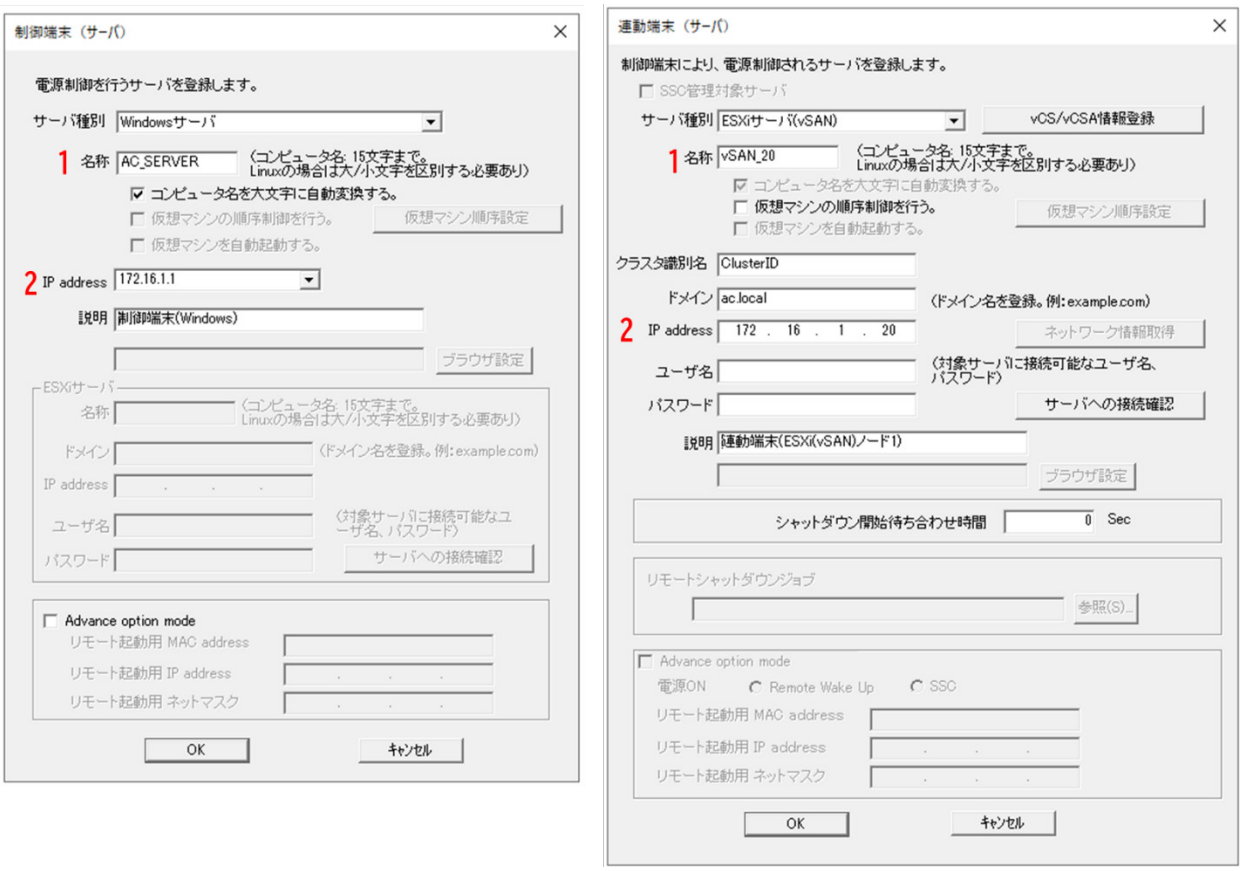

制御端末（サーバ）
電源制御を行うサーバを登録します。
サーバ種別 Windowsサーバ
1 名称 AC_SERVER （コンピュータ名: 15文字まで。Linuxの場合は大/小文字を区別する必要あり）
コンピュータ名を大文字に自動変換する。
仮想マシンの順序制御を行う。
仮想マシン順序設定
仮想マシンを自動起動する。
2 IP address 172.16.1.1
説明 制御端末(Windows)
ブラウザ設定
ESXiサーバ
名称 （コンピュータ名: 15文字まで。Linuxの場合は大/小文字を区別する必要あり）
ドメイン （ドメイン名を登録。例: example.com）
IP address
ユーザ名 （対象サーバに接続可能なユーザ名、パスワード）
パスワード
サーバへの接続確認
Advance option mode
リモート起動用 MAC address
リモート起動用 IP address
リモート起動用 ネットマスク
OK
キャンセル
連動端末（サーバ）
制御端末により、電源制御されるサーバを登録します。
SSC管理対象サーバ
サーバ種別 ESXiサーバ(vSAN)
vCS/vCSA情報登録
1 名称 vSAN_20 （コンピュータ名: 15文字まで。Linuxの場合は大/小文字を区別する必要あり）
コンピュータ名を大文字に自動変換する。
仮想マシンの順序制御を行う。
仮想マシン順序設定
仮想マシンを自動起動する。
クラスタ識別名 ClusterID
ドメイン ac.local （ドメイン名を登録。例: example.com）
2 IP address 172 . 16 . 1 . 20
ネットワーク情報取得
ユーザ名 （対象サーバに接続可能なユーザ名、パスワード）
パスワード
サーバへの接続確認
説明 連動端末(ESXi(vSAN)ノード1)
ブラウザ設定
シャットダウン開始待ち合わせ時間 0 Sec
リモートシャットダウンジョブ
参照(S)...
Advance option mode
電源ON Remote Wake Up SSC
リモート起動用 MAC address
リモート起動用 IP address
リモート起動用 ネットマスク
OK
キャンセル

図 2.11.4

（４）<AC_CONTROL_UPS><AC_INTERLOCKING_UPS>情報

<AC_CONTROL_UPS>および<AC_INTERLOCKING_UPS>XML タグは無停電電源装置(UPS)情報を示す<AC_UPS>XML タグ情報を持ちます。

表 2.11.8「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AC_UPS>	AMC の「電源装置」「連動装置」ツリー内に登録された無停電電源装置(UPS)毎の XML タグです

```
<AC_TREE_VIEW>
  <AMC_GROUP_TREE>
    <AC_GROUP>
      <param name="GroupName" value="vSAN" />
      <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN" />
      <AC_CONTROL_UPS>
        <AC_UPS>
          <param name="name" value="SUPS_139" />
          <param name="IpAddress" value="172.16.1.139" />
          <!--指示がない場合、info 情報は編集しないでください-->
          <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN¥電源装置¥SUPS_139" />
        </AC_UPS>
      </AC_CONTROL_UPS>
      <AC_INTERLOCKING_UPS>
        <AC_UPS>
          <param name="name" value="SUPS_146" />
          <param name="IpAddress" value="172.16.1.146" />
          <!--指示がない場合、info 情報は編集しないでください-->
          <info name="SectionPath" value="¥¥network¥vSAN¥連動装置¥SUPS_146" />
        </AC_UPS>
      </AC_INTERLOCKING_UPS>
    </AC_GROUP>
  </AMC_GROUP_TREE>
</AC_TREE_VIEW>
```

表 2.11.9「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
name	○	電源装置・連動装置(UPS)名	—	文字	1	半角英数字 15 文字まで
IpAddress	○	電源装置・連動装置(UPS)の IP アドレス	—	—	2	IPv4 形式

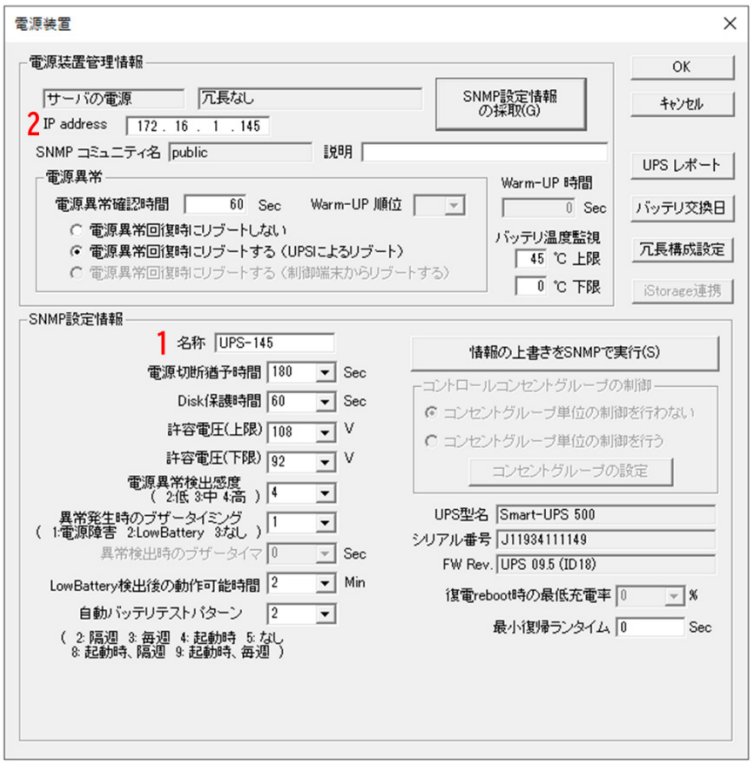

電源装置
電源装置管理情報
サーバの電源
冗長なし
SNMP設定情報の採取(G)
2 IP address
172 . 16 . 1 . 145
SNMP コミュニティ名
public
説明
電源異常
電源異常確認時間
60
Sec
Warm-UP 順位
電源異常回復時にリブートしない
電源異常回復時にリブートする（UPSによるリブート）
電源異常回復時にリブートする（制御端末からリブートする）
Warm-UP 時間
0
Sec
バッテリ温度監視
45 ℃ 上限
0 ℃ 下限
OK
キャンセル
UPS レポート
バッテリ交換日
冗長構成設定
iStorage連携
SNMP設定情報
1 名称
UPS-145
情報の上書きをSNMPで実行(S)
電源切断猶予時間
180
Sec
Disk保護時間
60
Sec
許容電圧(上限)
108
V
許容電圧(下限)
92
V
電源異常検出感度
（ 2:低 3:中 4:高 ）
4
異常発生時のブザータイミング
（ 1:電源障害 2:LowBattery 3:なし ）
1
異常検出時のブザータイマ
0
Sec
LowBattery検出後の動作可能時間
2
Min
自動バッテリテストパターン
2
（ 2: 隔週 3: 毎週 4: 起動時 5: なし
8: 起動時、隔週 9: 起動時、毎週 ）
コントロールコンセントグループの制御
コンセントグループ単位の制御を行わない
コンセントグループ単位の制御を行う
コンセントグループの設定
UPS型名
Smart-UPS 500
シリアル番号
J11934111149
FW Rev.
UPS 09.5 (ID18)
復電reboot時の最低充電率
0
%
最小復帰ランタイム
0
Sec

図 2.11.5

2.11.4. 仮想マシン順序設定機能で登録された仮想マシン情報

<AMC_VM_ORDER>XML タグはクラスタ単位で登録された仮想マシン情報を示す<AC_CLUSTER>タグ情報を持ちます。

表 2.11.10「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AC_CLUSTER>	ESMPRO/AC の「仮想マシン順序制御機能」に登録された仮想マシン情報 XML タグです。

```
<AC_TREE_VIEW>
  <AMC_VM_ORDER>
    <AMC_CLUSTER>
      <!--指示がない場合、<CLUSTER_ID>情報は編集しないでください-->
      <CLUSTER_ID>154790623</CLUSTER_ID>
      <param name="ws2019-5" value="high" />
      <param name="ws2019-4" value="middle" />
      <param name="WS2019-6" value="low" />
    </AMC_CLUSTER>
    <id>IDf79f56b86c974ef48dff6257b778935d</id>
  </AMC_VM_ORDER>
</AC_TREE_VIEW>
```

表 2.11.11「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
登録された仮想マシン名	○	仮想マシンのシャットダウンの優先度	—	文字	1	system：システム high：高 middle：中 low：低 uset01：ユーザ 1 uset02：ユーザ 2 uset03：ユーザ 3 unset：未設定

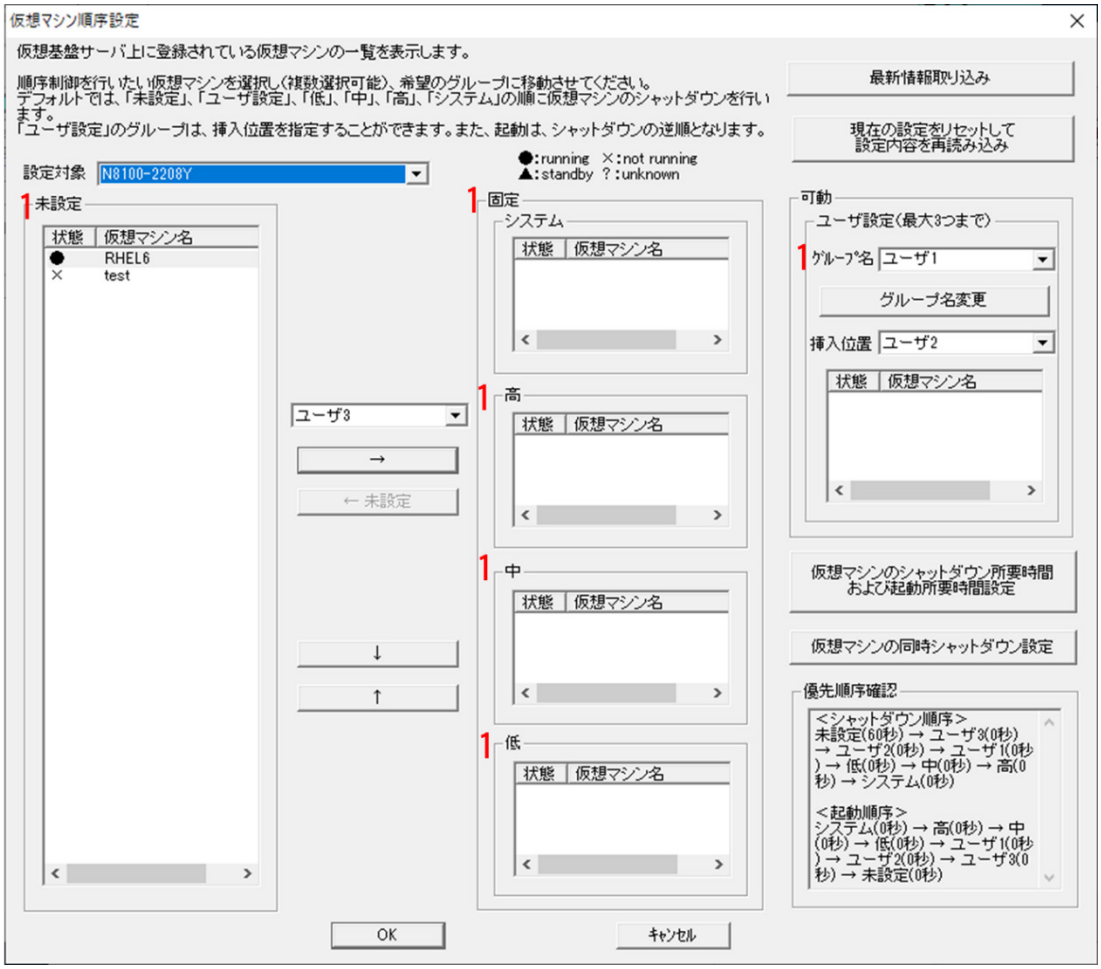

仮想マシン順序設定
仮想基盤サーバ上に登録されている仮想マシンの一覧を表示します。
順序制御を行いたい仮想マシンを選択し(複数選択可能)、希望のグループに移動させてください。
デフォルトでは、「未設定」、「ユーザ設定」、「低」、「中」、「高」、「システム」の順に仮想マシンのシャットダウンを行います。
「ユーザ設定」のグループは、挿入位置を指定することができます。また、起動は、シャットダウンの逆順となります。
最新情報取り込み
現在の設定をリセットして設定内容を再読み込み
設定対象 N8100-2208Y
●:running ×:not running
▲:standby ?:unknown
未設定
状態 仮想マシン名
● RHEL6
× test
ユーザ3
→
← 未設定
↓
↑
固定
システム
状態 仮想マシン名
高
状態 仮想マシン名
中
状態 仮想マシン名
低
状態 仮想マシン名
可動
ユーザ設定(最大3つまで)
ｸﾞﾙｰﾌﾟ名 ユーザ1
グループ名変更
挿入位置 ユーザ2
状態 仮想マシン名
仮想マシンのシャットダウン所要時間および起動所要時間設定
仮想マシンの同時シャットダウン設定
優先順序確認
＜シャットダウン順序＞
未設定(60秒) → ユーザ3(0秒) → ユーザ2(0秒) → ユーザ1(0秒) → 低(0秒) → 中(0秒) → 高(0秒) → システム(0秒)
＜起動順序＞
システム(0秒) → 高(0秒) → 中(0秒) → 低(0秒) → ユーザ1(0秒) → ユーザ2(0秒) → ユーザ3(0秒) → 未設定(0秒)
OK
キャンセル

図 2.11.6

2.11.5. vCenter Server 情報

<AMC_VCSVCSA>XML タグは vCenter Server 情報を示す<AMC_VCENTER>タグ情報を持ちます。

表 2.11.12「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AMC_VCENTER>	ESMPRO/AC の AMC の端末種別「ESXi サーバ(HA)」「ESXi サーバ(vSAN)」の場合に登録する vCS/vCSA 情報の XML タグです

更に<AMC_VCENTER>XML タグは、以下の 2 項目の XML タグで vCenterServer の「詳細情報」と「登録されたデータセンタ情報」を持ちます。

表 2.11.13「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AMC_VCENTERINFO>	vCS/vCSA サーバの情報
<AMC_DATACENTER>	vCS/vCSA サーバに登録したデータセンタ情報

```
<AC_TREE_VIEW>
  <AMC_VCSVCSA>
    <AMC_VCENTER>
      <param name="IpAddress" value="172.16.1.35" />
      <AMC_VCENTERINFO>
        <param name="vCenterType" value="1" />
        <param name="IsvCenterVM" value="0" />
        <param name="vCenterPort" value="443" />
        <param name="connect_user" value="SAMPLE_USERNAME" />
        <param name="connect_pwd" value="SAMPLE_PASSWORD" />
      </AMC_VCENTERINFO>
      <AMC_DATACENTER>
        <param name="name" value="Datacenter" />
        <AMC_ESXI_CLUSTER>
          <param name="name" value="vSAN" />
          <param name="domain" value="ac.local" />
        </AMC_ESXI_CLUSTER>
        <AMC_ESXI_CLUSTER>
          <param name="name" value="vSAN2" />
          <param name="domain" value="ac.local" />
        </AMC_ESXI_CLUSTER>
      </AMC_DATACENTER>
      <AMC_DATACENTER>
        <param name="name" value="Datacenter2" />
        <AMC_ESXI_CLUSTER>
          <param name="name" value="vSAN2" />
          <param name="domain" value="ac.local" />
        </AMC_ESXI_CLUSTER>
        <AMC_ESXI_CLUSTER>
          <param name="name" value="vSAN4" />
          <param name="domain" value="ac.local" />
        </AMC_ESXI_CLUSTER>
      </AMC_DATACENTER>
    </AMC_VCENTER>
    <id>IDec07dbf31706418c969990dbc62d57e7</id>
  </AMC_VCSVCSA>
</AC_TREE_VIEW>
```

（１）<AMC_VCENTER>情報
本タグ情報は vCenter Server の IP アドレスを持ちます。

表 2.11.14「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
IpAddress	○	vCS/vCSA サーバの IP アドレス	―	―	1	IPv4 形式

（２）<AMC_VCENTERINFO>情報
本タグ情報は vCenter Server の登録情報を持ちます。

表 2.11.15「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
vCenterType	○	vCenterServer の種別	0	数字	2	0：vCS 1：vCSA
IsvCenterVM	○	vCS/vCSA がクラスタを構成する ESXi サーバ上の仮想マシンに存在する	0	数字	3	0：存在しない 1：存在する
vCenterPort	○	vCS/vCSA のポート番号	443	数字	4	
connect_user	○	vCS/vCSA のユーザ名	―	文字列	7	※1
connect_pwd	○	vCS/vCSA のパスワード	―	文字列	8	※1

※1：AC 5.6 アップデート「ESMPRO/AutomaticRunningController Ver5.6 Update(ESMARC56-01-241115)」適用環境のみ登録情報を持ちます。

（３）<AMC_DATACENTER>情報
本タグはデータセンタに登録されたクラスタ情報を示す<AMC_ESXI_CLUSTER>タグとデータセンタ名情報を持ちます。

表 2.11.5.5「XML タグ名一覧」

XML タグ名	設定内容
<AMC_ESXI_CLUSTER>	vCS/vCSA サーバに登録されたクラスタ名・ドメイン名の XML タグです。

表 2.11.16「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI 対応	備考
name	○	データセンタ名	―	文字	5	

（４）<AMC_ESXI_CLUSTER>情報

本タグは「クラスタ名」と「ドメイン名」を持ちます。

表 2.11.17「param_name 一覧」

続く図(GUI)に赤字記載した番号に対応した設定項目です。

param_name	設定可否	value 設定内容	デフォルト値	単位	GUI対応	備考
name	○	クラスタ識別名	—	文字	6	
domain	○	ドメイン名	—	文字	7	

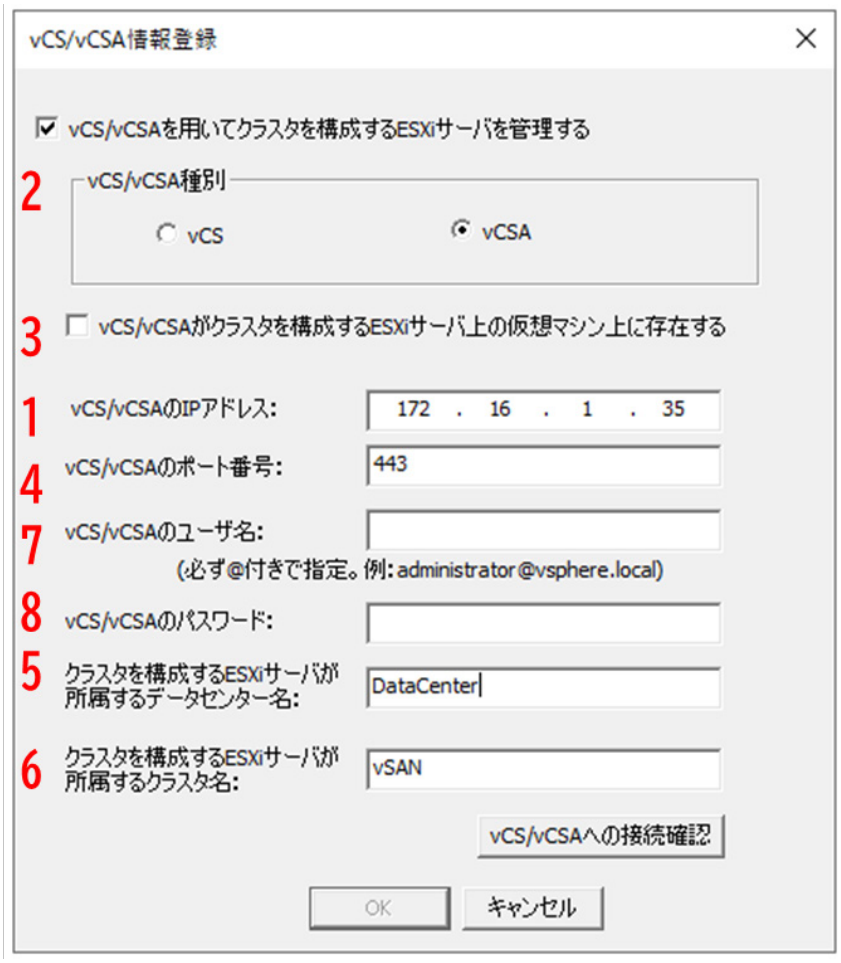


図 2.11.7

2.12. 電源管理設定をバックアップ・復元する

この章では、ESMPRO/AC(AMC/AC GUI 等)の設定情報をバックアップ・復元する手順を記載します。

2.12.1. バックアップの実行

・AMC のメニュー[まとめて設定] →「バックアップの実行」を選択する

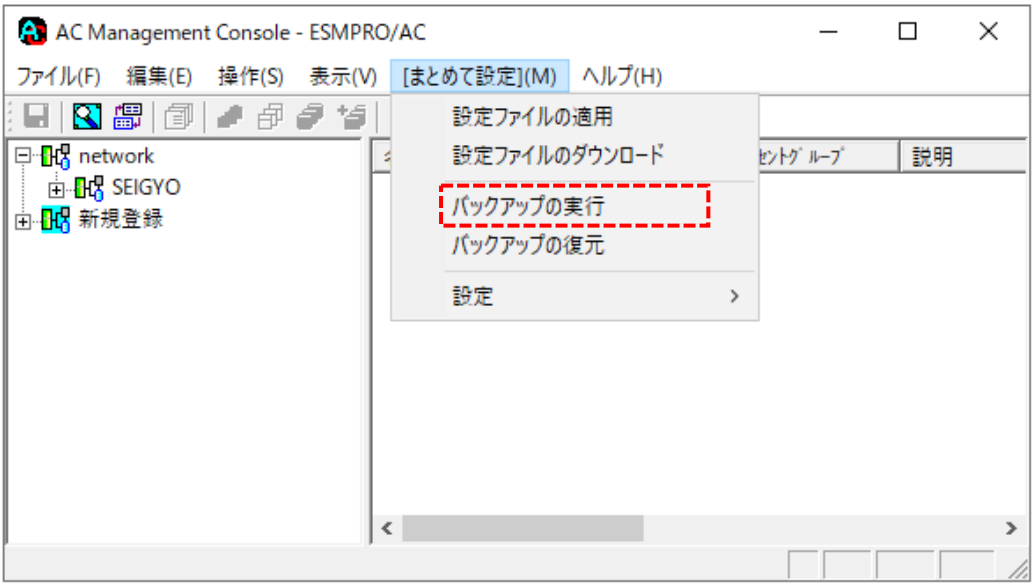


図 2.12.1

2.12.2. バックアップの復元

・AMC のメニュー[まとめて設定]→「バックアップの復元」を選択する

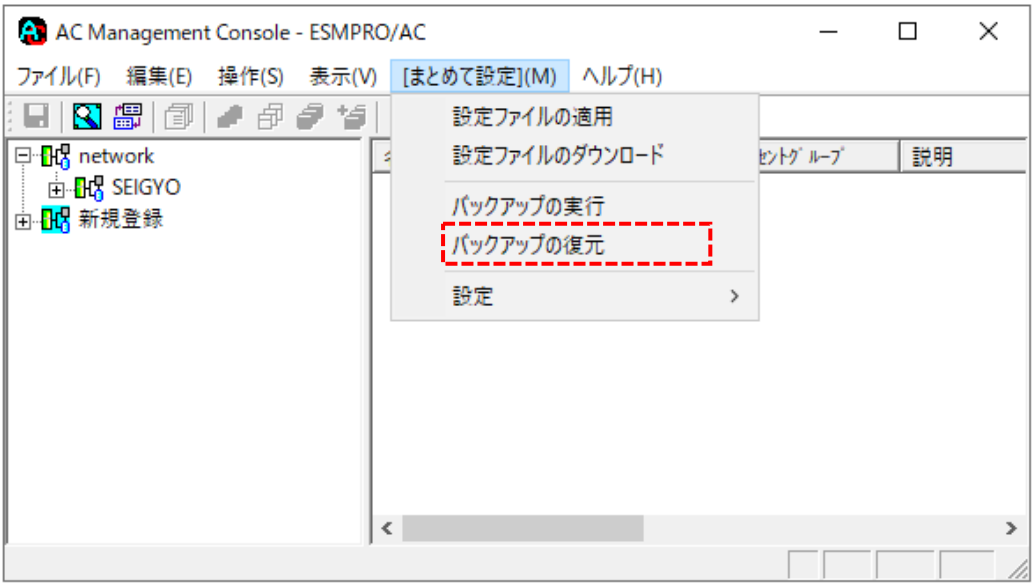


図 2.12.2

「[まとめて設定]バックアップ情報」ダイアログでバックアップ情報を選択し
「リストア実行」ボタンを押下する。

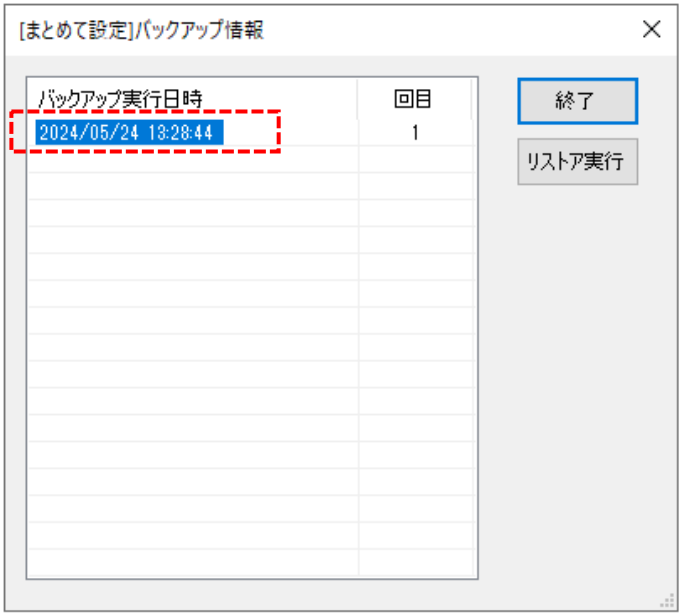


図 2.12.3

2.12.3. バックアップ回数の設定

・AMC のメニュー[まとめて設定]→「設定」→「バックアップの回数」を選択する

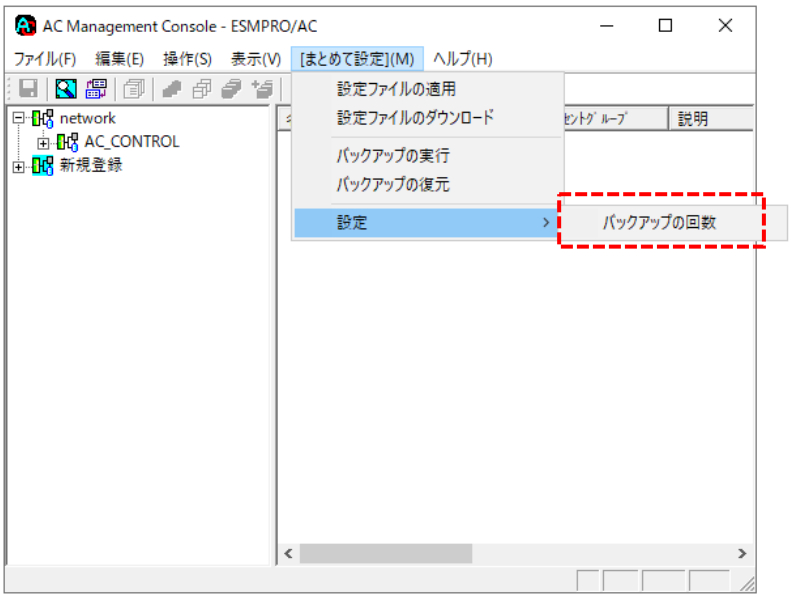


図 2.12.4

・「[まとめて設定]バックアップの回数」ダイアログでバックアップ回数を入力し
「OK」ボタンを押下する。

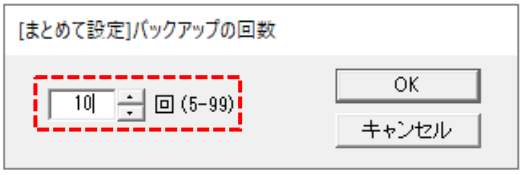


図 2.12.5

© NEC Corporation 2024

Orchestrating a brighter world NEC

第3章 AC 5.5 互換の[まとめて設定]

3.1. [まとめて設定]、AC 5.5互換XMLタグの詳細

ESMPRO Platform Management Kit v1.006 未満および ESMPRO/ServerManager Ver.7.24 未満の AC 5.5 互換 XML タグの詳細は、以下の資料を参照してください。

・ESMPRO®/ AC Enterprise Ver5.6 セットアップカード(UL1046-K02)の
「第１２章 ESMPRO Platform Management Kit [まとめて設定]の設定」 を
参照してください。

・全タグ情報および要素情報(編集不可の情報を含む)は以下の資料を参照してください。
「ESMPRO Platform Management Kit [まとめて設定]「電源管理 XML 設定一覧」
(epmk_ac_xml.pdf)」は、以下の「各種資料」よりダウンロード可能です。
https://jpn.nec.com/esmpro_ac/ac_download.html
→ ダウンロード
→ 各種資料
→ ESMPRO Platform Management Kit [まとめて設定]「電源管理 XML 設定一覧」